文本

特 8251 号

官報 第八千二百五十一號 明治四十三年十二月二十一日 水曜日 印刷局

○勅令

朕地租條例施行規則改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十二月二十日

内閣總理大臣兼大藏大臣 侯爵桂太郎

勅令第四百四十四號

地租條例施行規則

第一條　土地ニハ番號ヲ附シ每筆其ノ地價ヲ定ム

第二條　一筆ノ土地ハ其ノ一部分左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ之ヲ分割ス

一　別地目ト爲ルトキ

二　地租ヲ課スル土地ニシテ地租ヲ課セサル土地ト爲ルトキ

三　地租ヲ課セサル土地ニシテ地租ヲ課スル土地ト爲ルトキ

四　所有者ヲ異ニスルトキ

五　質權ノ目的ト爲ルトキ

六　百年ヨリ長キ存續期間ノ定アル地上權ノ目的ト爲ルトキ

七　行政區劃ヲ異ニスルトキ

第三條　開墾著手後十年以內又ハ開墾鍬下年期中ニ於テ地目ヲ變換シタルトキハ開墾ハ之ヲ廢止シタルモノトス

第四條　地租條例第十七條ノ規定ニ依リ開墾地目ニ組換ヘタル土地若ハ官有地ヲ開拓シテ民有ニ歸セシ土地ニシテ開墾著手後十年以內若ハ鍬下年期中地類ヲ變換シタルトキ又ハ地租條例第十七條ノ規定ニ依リ變換地目ニ組換ヘタル土地ニシテ地價據置年期中地類ヲ變換シ若ハ變換前ノ地目ト同一ノ地目ニ變換シタルトキハ直ニ其ノ地價ヲ修正ス

第五條　地租條例第十七條ノ規定ニ依リ開墾地目ニ組換ヘタル土地若ハ官有地ヲ開拓シテ民有ニ歸セシ土地ニシテ開墾著手後十年以內若ハ鍬下年期中地目ヲ變換シタルトキ又ハ地租條例第十七條ノ規定ニ依リ變換地目ニ組換ヘタル土地ニシテ地價據置年期中變換前ノ地目ト異ナル地目ニ變換シタルトキハ地價ハ之ヲ修正セス

前項ノ場合ニ於テ變換地目ノ稅率カ舊地目ノ稅率ト同一ナラサルトキハ舊地目ニ對スル地租額ヲ變換地目ノ稅率ヲ以テ除シ之ヲ變換地目ニ對スル地價トシ修正地價ニ依リ地租ヲ徵收スルニ至ル迄其ノ地價ニ依リ地租ヲ徵收ス

第六條　官有地ヲ開拓シ又ハ官有ノ水面ヲ埋立テ民有ニ歸セシ土地ニ付鍬下年期又ハ新開免租年期ノ許可ヲ請ハサルトキハ直ニ其ノ地價ヲ定ム

第七條　荒地免租年期、免租繼年期又ハ低價年期中土地ノ形狀ヲ變更スルコトアルモ地目變換地類變換又ハ開墾ト看做サス

第八條　地租條例第十六條第二項ノ場合ニ於テ開墾著手ノ年ヨリ十年目ニ成功セサル部分ノ土地ニ付テハ其ノ後成功シタル部分アル每ニ其ノ地價ヲ修正ス

第九條　荒地免租年期、免租繼年期又ハ低價年期中再ヒ荒地ト爲リ免租年期ノ許可ヲ受ケタルトキハ前ニ受ケタル年期ハ消滅ス

第十條　地目變換、地類變換又ハ開墾ニシテ他ノ法令ニ依リ許可ヲ要スルモノハ其ノ許可ノ出願ヲ以テ地租條例ニ依ル屆出ト看做ス

第十一條　地租條例第十六條第三項、第六項又ハ第二十條ノ規定ニ依リ鍬下年期、地價據置年期又ハ荒地免租年期ノ許可ヲ受ケトスル者ハ稅務署長ニ申請スヘシ

官有地ヲ開拓シ又ハ官有ノ水面ヲ埋立テ民有ニ歸セシ土地ニ付鍬下年期又ハ新開免租年期ノ許可ヲ受ケトスル者ハ民有ニ歸セシ後六十日內ニ稅務署長ニ申請スヘシ

第十二條　地租條例第二十一條、第二十三條若ハ第二十四條ノ規定又ハ明治三十四年法律第三十號ニ依リ低價年期、荒地免租繼年期又ハ年期延長ノ許可ヲ受ケトスル者ハ年期滿了後六十日內ニ稅務署長ニ申請スヘシ

第十三條　左ノ場合ニ於テハ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ハ三十日內ニ稅務署長ニ屆出ツヘシ

一　地目ヲ變換シ又ハ地類ヲ變換シタルトキ

二　開墾ニ著手シタルトキ、開墾成功シタルトキ、開墾ヲ廢止シタルトキ又ハ開墾ノ目的ヲ變更シタルトキ

三　地租ヲ課スル土地ヲ用惡水路溜池陂塘井溝水道用地、鐵道用地、軌道用地若ハ公衆ノ用ニ供スル道路ト爲シタルトキ又ハ之カ供用ヲ廢止シタルトキ

四　地租ヲ課スル土地ヲ公用若ハ公共ノ用ニ供シ又ハ之カ供用ヲ廢止シタルトキ

五　地租ヲ課スル土地ヲ地租條例第四條第一項第二號ノ規定ニ依リ公用若ハ公共ノ用ニ供スヘキモノト定メタルトキ又ハ一年內ニ公用若ハ公共ノ用ニ供セサルトキ

前項ノ場合ニ於テ地價ヲ定メ又ハ修正スヘキトキハ實地ノ情況ニ依リ近傍ノ類地ト其ノ地力ヲ比較シ其ノ地價ヲ見積リ土地ノ測量圖ト共ニ書面ヲ差出スヘシ

第十四條　一筆ノ土地ヲ分割シ又ハ數筆ノ土地ヲ合併セムトスルトキハ土地ノ所有者ハ稅務署長ニ屆出ツヘシ

第十五條　荒地免租年期ヲ有スル土地ニシテ其ノ年期明ニ至リ他ノ地目ニ變シタルトキ又ハ低價年期若ハ免租繼年期ヲ有スル土地ニシテ其ノ年期明ニ至リ原地價ニ復シ難キトキ若ハ他ノ地目ニ變シタルトキハ年期滿了ノ後六十日內ニ土地所有者又ハ納稅義務者ヨリ稅務署長ニ屆出ツヘシ

第十六條　納稅義務者其ノ土地所在ノ市區町村內ニ住所又ハ居所ヲ有セサルトキハ地租ニ關スル事務ヲ處理セシムル爲其ノ市區町村內ニ住所ヲ有スル者ヲ納稅管理人ト定メ其ノ市區町村長又ハ戶長ニ屆出ツヘシ

前項ノ町村ト稱スルハ町村制ヲ施行セサル地ニ在リテハ戶長ノ職務ヲ行フ區域トス

附　則

本令ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕賣藥稅法施行規則中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十二月二十日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

勅令第四百四十五號

賣藥稅法施行規則中左ノ通改正ス

第五條中「賣藥稅」ヲ「賣藥印紙稅」ニ改ム

第六條第二項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ收稅官吏ノ承認ヲ受ケ賣藥ヲ廢藥スルトキハ印紙ノ貼用ヲ要セス

第六條ノ二　第五條ノ藏置又ハ運搬中賣藥ノ裝置ノ變更ヲ要スルニ至リタルトキハ收稅官吏ノ承認ヲ受ケ製造場ヘ戻入スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ第五條第三項ノ規定ヲ準用ス

前項ノ賣藥ヲ輸出セムトスルトキハ更ニ第五條ノ承認ヲ受クヘシ

附　則

本令ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕家畜市場法施行期日ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年十二月二十日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎
陸軍大臣　子爵寺內正毅
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第四百四十六號

家畜市場法ハ明治四十四年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

○律令

明治三十四年律令第八號中改正ノ件明治三十九年法律第三十一號第一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ玆ニ之ヲ公布ス

明治四十三年十二月十五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

律令第十一號

明治三十四年律令第八號中「又ハ糖水ヲ本島ヨリ內地ヘ輸送」ヲ「糖水又ハ酒類ヲ內地朝鮮及樺太ヘ移出」ニ改ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○省令

遞信省令第百十三號

電話規則中左ノ通改正ス

本令ハ明治四十三年十二月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

第十一條ノ二　電話ヲ開通シタルトキハ當該電話取扱局ニ於テ一加入毎ニ一箇ノ電話番號ヲ定ム但シ共同線加入ノ電話番號ハ工事上ノ必要アル場合ヲ除クノ外其ノ相手方ト又連接加入ノ電話番號ハ本加入ト同一番號ヲ附ス

○府令

臺灣總督府令第八十四號

明治三十一年七月府令第六十六號中但書ヲ「臺灣總督府專賣局神戶支局ノ執務時間ハ明治二十五年十一月閣令第六號ニ、稅關ノ執務時間ハ別ニ定ムル處ニ依ル」ニ改ム

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月十三日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第八十五號

臺灣總督府稅關執務時間左ノ通相定ム

臺灣總督府稅關執務時間ハ明治四十二年勅令第百二十二號及臺灣關稅規則施行規則ニ依ルモノノ外休日ヲ除キ左ノ通トス

五月一日ヨリ九月三十日迄ハ午前八時ヨリ午後二時ニ至ル

十月一日ヨリ翌年四月三十日迄ハ午前九時ヨリ午後四時ニ至ル但シ土曜日ハ午後三時迄トス

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月十三日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

○告示

鐵道院告示第百二十一號

明治四十三年十二月二十六日ヨリ九州佐世保線早岐佐世保間ニ日宇停車場ヲ設置シ一般運輸營業ヲ開始ス其哩程左ノ通

但一車積貨物ノ取扱ヲ爲サス

明治四十三年十二月二十一日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

哩程

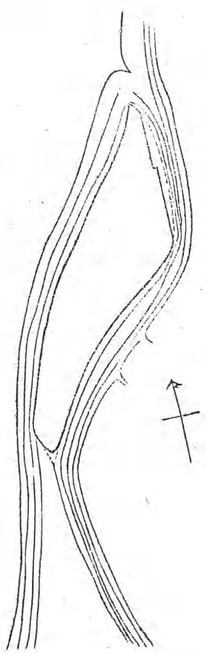
早岐日宇間　三哩五分　日宇佐世保間　二哩零分

大藏省告示第百五十六號

明治三十三年大藏省告示第十六號中左ノ通改正ス

明治四十三年十二月二十一日　大藏大臣　侯爵桂太郎

門司稅關假置場地區ノ項中「一萬六百五十坪」ヲ「一萬三百六坪五合五勺」ニ圖面ヲ左ノ如ク改ム



文部省告示第二百四十號

明治三十六年文部省令第十四號專門學校入學者檢定規程第八條第一號ニ依リ左記ノ者ヲ修業年限四箇年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定ス

明治四十三年十二月二十一日　文部大臣　小松原英太郎

一宮城縣私立宮城女學校卒業者

明治四十四年三月以後ノ卒業者ニ限ル

農商務省告示第六百七十五號

左記箇所ノ開墾ヲ爲サントスルモノハ島根縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

明治四十三年十二月二十一日　農商務大臣　男爵大浦兼武

第82551号

名稱	位置	名稱	位置
南部郵便局	和歌山縣日高郡南部町	榛原郵便局	奈良縣宇陀郡榛原町
上市郵便局	富山縣中新川郡上市町	松山郵便局	愛媛縣宇和郡松山町
五百石郵便局	富山縣中新川郡五百石町	日野郵便局	滋賀縣蒲生郡日野町

遞信省告示第千四百八十二號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

「紀伊國北牟婁郡九鬼村」ノ項ノ次ニ

紀伊國日高郡南部町大字南濱同北濱同笠同東吉田同氣佐藤（字新庄ヲ除ク）同山内字千鹿浦同埴田

「越中國東礪波郡中田町」ノ項ノ次ニ

越中國中新川郡上市町大字上市實杉村大字三日市同横法音寺同法音寺同横大坪新同上法音寺同北島宮川村大字若杉

越中國中新川郡五百石町大字松本開同前澤新（字下前澤同清水同草野ヲ除ク）、高野村大字氷澤新（字上氷澤同下氷澤ヲ除ク）下段村大字榎新ノ内字榎町

「大和國吉野郡川上村大字大瀧」ノ項ノ次ニ

大和國宇陀郡榛原町大字萩原（字小鹿野同上玉立同スズシノ宮同下玉立ヲ除ク）同羅地

大和國宇陀郡松山町醍醐村大字拾生同下竹同西山字川向大字岩室字五十軒

「近江國神崎郡旭村大字山本」ノ項ノ次ニ

近江國蒲生郡野村大字大鎌同木津同松尾（字丙組ヲ除ク）同日田（字畑ノ上ヲ除ク）同上野田同村井同大路村大字西大路（字裏出ヲ除ク）北比都佐村大字里口同内池

遞信省告示第千四百八十三號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
南部大阪間	金四十錢	五百石高岡間　金二十錢
南部和歌山間	金二十五錢	五百石富山間　金十錢
南部御坊間	金二十五錢	五百石岩瀬間　金十錢
南部湯淺間	金二十五錢	五百石魚津間　金十錢
南部田邊間	金十錢	五百石滑川間　金十錢
南部印南間	金十錢	五百石水橋間　金十錢
上市富山間	金二十五錢	五百石四方間　金十五錢
上市高岡間	金二十五錢	榛原大阪間　金二十五錢
上市富山間	金二十五錢	榛原奈良間　金二十五錢
上市岩瀬間	金十錢	榛原郡山間　金十五錢
上市魚津間	金十錢	榛原高田間　金十五錢
上市滑川間	金十錢	榛原櫻井間　金十五錢
上市水橋間	金十錢	榛原八木間　金十錢
上市四方間	金十五錢	榛原丹波市間　金十錢
上市西石金澤間	金十五錢	榛原田原本間　金十錢
五百石金澤間	金二十五錢	榛原三輪間　金十錢

遞信省告示第千四百七十四號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務及電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
赤羽郵便局	東京府北豐島郡岩淵町	白石郵便局	宮城縣刈田郡白石町

遞信省告示第千四百七十五號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
中野郵便局	東京府豐多摩郡中野町		

遞信省告示第千四百七十六號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

「武藏國秩父郡大宮町」ノ項ノ次ニ

武藏國北豐島郡岩淵町大字赤羽、同岩淵本宮、同袋字宮ノ下、同西浦ヲ除ク）同稲荷字稲附、同道女喜

名稱	位置
島根縣郵賀郡松山村大字長良	隱岐 少六二
久坪	七〇四
七ツ原	七〇二
同	七〇二
同	一一二
同	一〇〇
同	八八
同	八七
同	八〇
同	七八
同	七八
同	七八

遞信省告示第千四百八十九號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
谷村郵便局	山梨縣南都留郡谷村町
兒玉郵便局	埼玉縣兒玉郡兒玉町
羽生郵便局	埼玉縣北埼玉郡羽生町
野澤郵便局	長野縣南佐久郡野澤町
臼田郵便局	長野縣南佐久郡臼田町
平出郵便局	長野縣上伊那郡朝日村
松島郵便局	長野縣上伊那郡中箕輪町
高遠郵便局	長野縣上伊那郡高遠町
西春近郵便局	長野縣上伊那郡西春近村
宮田郵便局	長野縣上伊那郡宮田村
赤穗郵便局	長野縣上伊那郡赤穗村

遞信省告示第千四百九十號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務及電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
伊那郵便局	長野縣上伊那郡伊那町

遞信省告示第千四百九十一號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左記箇所ニ對スル呼出ハ本日ヨリ周年之ヲ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

甲斐國南都留郡谷村町（字深田同蔵澤、同新井、同鷹巣、同道生畑、同羽根子、同横畑ヲ除ク）

「武藏國北豐島郡巣鴨町」ノ項ノ次ニ

武藏國兒玉郡兒玉町大字兒玉字生野、同大久保ヲ除ク）

「武藏國北豐島郡巣鴨町」ノ項ノ次ニ

武藏國北埼玉郡羽生町

「信濃國下伊那郡龍江村」ノ項ノ次ニ

信濃國南佐久郡野澤町（大字跡部、同三條ヲ除ク）、中込村（字杉ノ木、同原、同清津ヲ除ク）、平賀村大字平賀（字後藤、同鍋村ヲ除ク）

信濃國南佐久郡臼田町大字臼田

信濃國上伊那郡朝日村大字平出字平出、同上平出、伊那富村大字辰野字下長野、大字伊那富字宮木

信濃國上伊那郡中箕輪村字松島、同木下

信濃國上伊那郡伊那町大字伊那字坂下、同大藏、同西町、同澤、同山寺、同御園、同荒井、大字伊那部字古町、同日影、同狐島、同上新田、同下新田

信濃國上伊那郡高遠町（大字西高遠字藤島、大字東高遠字鍛冶村、同非持除、同國戸、同後口ヲ除ク）、河南村大字小原（字新田ヲ除ク）

信濃國上伊那郡西春近村字下島、同原木、同眼明、同澤渡、東春近村字渡場、同若宮、同城、同恐田、同組ヲ除ク、同栗田

信濃國上伊那郡宮田村字宮田町、同太田切、同上穗町、同宿免、同新開、同飯塚、同北ノ澤、同古田切、同北ノ原、同島ノ木、同石川、同富士山、同片端、同白鐵

遞信省告示第千四百九十三號

明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加改正シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

追加

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
谷村東京間	金二十五錢
谷村八王子間	金二十錢
谷村甲府間	金二十錢
谷村吉田間	金十錢
谷村市川大門間	金二十錢
谷村鰍澤間	金二十錢
谷村目下部間	金二十錢
谷村七里間	金二十五錢
谷村横濱間	金二十五錢
兒玉東京間	金二十五錢
兒玉熊谷間	金二十五錢
兒玉本庄間	金十錢
兒玉深谷間	金十錢
兒玉大宮鄕間	金十五錢
兒玉高崎間	金十五錢
兒玉富岡間	金十錢
兒玉藤岡間	金十錢
羽生東京間	金二十五錢
羽生浦和間	金二十五錢
羽生熊谷間	金十錢
羽生本庄間	金二十錢
羽生深谷間	金二十錢
羽生行田間	金十錢
羽生加須間	金十錢
吉田東京間	金三十錢
吉田八王子間	金二十五錢
吉田甲府間	金二十五錢
吉田市川大門間	金二十錢
吉田鰍澤間	金二十錢
吉田横濱間	金二十錢
吉田松本間	金二十錢
吉田横濱小笠原間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢
横濱七里間	金三十錢
横濱目下部間	金三十五錢
横濱甲府間	金四十錢
横濱市川大門間	金四十錢
横濱鰍澤間	金四十錢
横濱熊谷間	金四十錢
横濱荒澤間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢

改正

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
吉田横濱間	金二十錢
白田小諸間	金十五錢
白田岡谷間	金十五錢
白田岩村田間	金十錢
白田長久保間	金十錢
白田東京間	金五十五錢
白田甲府間	金二十五錢
平出松本間	金二十錢
平出上諏訪間	金十錢
平出下諏訪間	金十錢
平出岡谷間	金十錢
平出茅野間	金十錢
平出鹽尻間	金十錢
平出小野間	金十錢
平出上大門間	金十錢
平出神宮寺間	金十錢
平出松島間	金十錢
平出伊那間	金十五錢
平出高遠間	金十五錢
平出西春近間	金十五錢
平出宮田間	金二十錢
平出赤穗間	金二十錢
松島松本間	金二十錢
松島上諏訪間	金十五錢
松島下諏訪間	金十五錢
松島岡谷間	金十五錢
松島伊那間	金十錢
松島高遠間	金十錢
松島西春近間	金十錢
松島宮田間	金十五錢
松島赤穗間	金十五錢
高遠赤穗間	金十五錢
西春近宮田間	金五錢
西春近赤穗間	金十錢
宮田上諏訪間	金二十錢
宮田下諏訪間	金二十錢
宮田岡谷間	金二十錢
宮田赤穗間	金五錢
赤穗上諏訪間	金二十錢
赤穗岡谷間	金二十錢

遞信省告示第千四百九十四號

明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

追加

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
谷村東京間	金二十五錢
谷村八王子間	金二十錢
谷村甲府間	金二十錢
谷村吉田間	金十錢
谷村市川大門間	金二十錢
谷村鰍澤間	金二十錢
谷村目下部間	金二十錢
谷村七里間	金二十五錢
谷村横濱間	金二十五錢
兒玉東京間	金二十五錢
兒玉熊谷間	金十錢
兒玉本庄間	金十錢
兒玉深谷間	金十錢
兒玉大宮鄕間	金十五錢
兒玉高崎間	金十五錢
兒玉富岡間	金十錢
兒玉藤岡間	金十錢
羽生東京間	金二十五錢
羽生浦和間	金二十五錢
羽生熊谷間	金十錢
羽生本庄間	金二十錢
羽生深谷間	金二十錢
羽生行田間	金十錢
羽生加須間	金十錢
吉田東京間	金三十錢
吉田八王子間	金二十五錢
吉田甲府間	金二十五錢
吉田市川大門間	金二十錢
吉田鰍澤間	金二十錢
吉田横濱間	金二十錢
吉田松本間	金二十錢
横濱小笠原間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢

改正

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
吉田横濱間	金二十錢
白田小諸間	金十五錢
白田岡谷間	金十五錢
白田岩村田間	金十錢
白田長久保間	金十錢
白田東京間	金五十五錢
白田甲府間	金二十五錢
平出松本間	金二十錢
平出上諏訪間	金十錢
平出下諏訪間	金十錢
平出岡谷間	金十錢
平出茅野間	金十錢
平出鹽尻間	金十錢
平出小野間	金十錢
平出上大門間	金十錢
平出神宮寺間	金十錢
平出松島間	金十錢
平出伊那間	金十五錢
平出高遠間	金十五錢
平出西春近間	金十五錢
平出宮田間	金二十錢
平出赤穗間	金二十錢
松島松本間	金二十錢
松島上諏訪間	金十五錢
松島下諏訪間	金十五錢
松島岡谷間	金十五錢
松島伊那間	金十錢
松島高遠間	金十錢
松島西春近間	金十錢
松島宮田間	金十五錢
松島赤穗間	金十五錢

遞信省告示第千四百九十五號

本月二十三日ヨリ左記二等郵便局ヲ設置シ代金引換及現金取立以外ノ通常郵便物ノミ取扱フ

同郵便局ハ當該汽船横濱米國間一往復航海中ニ限リ開設シ同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ廢止後横濱郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
亞米利加丸郵便局	東洋汽船株式會社汽船亞米利加丸

取扱時間　定繫港局前ニ掲示ス　武藏國横濱

遞信省告示第千四百九十六號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
伊那郵便局	金二十五錢
伊那長野間	金二十五錢
伊那飯田間	金二十五錢
伊那上諏訪間	金二十錢
伊那下諏訪間	金二十錢
伊那岡谷間	金二十錢
伊那小野間	金十五錢
伊那高遠間	金十錢
伊那西春近間	金十錢
伊那宮田間	金十錢
伊那赤穗間	金十錢
牛津若津間	金十錢
高遠上諏訪間	金二十錢
高遠岡谷間	金二十錢
高遠西春近間	金十錢
高遠宮田間	金十錢
高遠赤穗間	金十五錢
西春近宮田間	金五錢
西春近赤穗間	金十錢
宮田上諏訪間	金二十錢
宮田下諏訪間	金二十錢
宮田岡谷間	金二十錢
宮田赤穗間	金五錢
赤穗上諏訪間	金二十錢
赤穗岡谷間	金二十錢

遞信省告示第千四百九十七號

本月十四日ヨリ左記二等郵便局ニ電話通話事務及電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
臼田郵便局	長野縣南佐久郡臼田町

遞信省告示第千四百九十八號

本月二十三日ヨリ左記二等郵便局ヲ設置シ代金引換及現金取立以外ノ通常郵便物ノミ取扱フ

同郵便局ハ當該汽船横濱米國間一往復航海中ニ限リ開設シ同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ廢止後横濱郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
亞米利加丸郵便局	東洋汽船株式會社汽船亞米利加丸

取扱時間　定繫港局前ニ掲示ス　武藏國横濱

遞信省告示第千四百九十九號

本月二十四日ヨリ左記二等郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
伊那郵便局	長野縣上伊那郡伊那町
長野郵便局	長野縣上伊那郡長野町
飯田郵便局	長野縣上伊那郡飯田町
木間郵便局	長野縣上伊那郡木間村
上諏訪郵便局	長野縣上伊那郡上諏訪町
岡谷郵便局	長野縣上伊那郡岡谷村
下諏訪郵便局	長野縣上伊那郡下諏訪町
小野郵便局	長野縣上伊那郡小野村
高遠郵便局	長野縣上伊那郡高遠町
西春近郵便局	長野縣上伊那郡西春近村
宮田郵便局	長野縣上伊那郡宮田村
赤穗郵便局	長野縣上伊那郡赤穗村
若津郵便局	長野縣上伊那郡若津村
牛津郵便局	長野縣上伊那郡牛津村
高遠上諏訪間	金二十錢
高遠岡谷間	金二十錢
高遠西春近間	金十錢
高遠宮田間	金十錢
高遠赤穗間	金十五錢
西春近宮田間	金五錢
西春近赤穗間	金十錢
宮田上諏訪間	金二十錢
宮田下諏訪間	金二十錢
宮田岡谷間	金二十錢
宮田赤穗間	金五錢
赤穗上諏訪間	金二十錢
赤穗岡谷間	金二十錢

遞信省告示第千四百九十號

本月十四日ヨリ左記二等郵便局ニ電話通話事務及電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
上諏訪郵便局	長野縣上伊那郡上諏訪町
岡谷郵便局	長野縣上伊那郡岡谷村
下諏訪郵便局	長野縣上伊那郡下諏訪町
小野郵便局	長野縣上伊那郡小野村
高遠郵便局	長野縣上伊那郡高遠町
伊那高遠間	金十錢

遞信省告示第千四百九十一號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

甲斐國南都留郡谷村町（字深田同蔵澤、同新井、同鷹巣、同道生畑、同羽根子、同横畑ヲ除ク）

「武藏國北豐島郡巣鴨町」ノ項ノ次ニ

武藏國兒玉郡兒玉町大字兒玉字生野、同大久保ヲ除ク）

「武藏國北豐島郡巣鴨町」ノ項ノ次ニ

武藏國北埼玉郡羽生町

「信濃國下伊那郡龍江村」ノ項ノ次ニ

信濃國南佐久郡野澤町（大字跡部、同三條ヲ除ク）、中込村（字杉ノ木、同原、同清津ヲ除ク）、平賀村大字平賀（字後藤、同鍋村ヲ除ク）

信濃國南佐久郡臼田町大字臼田

信濃國上伊那郡朝日村大字平出字平出、同上平出、伊那富村大字辰野字下長野、大字伊那富字宮木

信濃國上伊那郡中箕輪村字松島、同木下

信濃國上伊那郡伊那町大字伊那字坂下、同大藏、同西町、同澤、同山寺、同御園、同荒井、大字伊那部字古町、同日影、同狐島、同上新田、同下新田

信濃國上伊那郡高遠町（大字西高遠字藤島、大字東高遠字鍛冶村、同非持除、同國戸、同後口ヲ除ク）、河南村大字小原（字新田ヲ除ク）

信濃國上伊那郡西春近村字下島、同原木、同眼明、同澤渡、東春近村字渡場、同若宮、同城、同恐田、同組ヲ除ク、同栗田

信濃國上伊那郡宮田村字宮田町、同太田切、同上穗町、同宿免、同新開、同飯塚、同北ノ澤、同古田切、同北ノ原、同島ノ木、同石川、同富士山、同片端、同白鐵

遞信省告示第千四百九十二號

明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加改正シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

追加

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
谷村東京間	金二十五錢
谷村八王子間	金二十錢
谷村甲府間	金二十錢
谷村吉田間	金十錢
谷村市川大門間	金二十錢
谷村鰍澤間	金二十錢
谷村目下部間	金二十錢
谷村七里間	金二十五錢
谷村横濱間	金二十五錢
兒玉東京間	金二十五錢
兒玉熊谷間	金十錢
兒玉本庄間	金十錢
兒玉深谷間	金十錢
兒玉大宮鄕間	金十五錢
兒玉高崎間	金十五錢
兒玉富岡間	金十錢
兒玉藤岡間	金十錢
羽生東京間	金二十五錢
羽生浦和間	金二十五錢
羽生熊谷間	金十錢
羽生本庄間	金二十錢
羽生深谷間	金二十錢
羽生行田間	金十錢
羽生加須間	金十錢
吉田東京間	金三十錢
吉田八王子間	金二十五錢
吉田甲府間	金二十五錢
吉田市川大門間	金二十錢
吉田鰍澤間	金二十錢
吉田横濱間	金二十錢
吉田松本間	金二十錢
横濱小笠原間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢
横濱七里間	金三十錢
横濱目下部間	金三十五錢
横濱甲府間	金四十錢
横濱市川大門間	金四十錢
横濱鰍澤間	金四十錢
横濱熊谷間	金四十錢
横濱荒澤間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢

改正

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
吉田横濱間	金二十錢
白田小諸間	金十五錢
白田岡谷間	金十五錢
白田岩村田間	金十錢
白田長久保間	金十錢
白田東京間	金五十五錢
白田甲府間	金二十五錢
平出松本間	金二十錢
平出上諏訪間	金十錢
平出下諏訪間	金十錢
平出岡谷間	金十錢
平出茅野間	金十錢
平出鹽尻間	金十錢
平出小野間	金十錢
平出上大門間	金十錢
平出神宮寺間	金十錢
平出松島間	金十錢
平出伊那間	金十五錢
平出高遠間	金十五錢
平出西春近間	金十五錢
平出宮田間	金二十錢
平出赤穗間	金二十錢
松島松本間	金二十錢
松島上諏訪間	金十五錢
松島下諏訪間	金十五錢
松島岡谷間	金十五錢
松島伊那間	金十錢
松島高遠間	金十錢
松島西春近間	金十錢
松島宮田間	金十五錢
松島赤穗間	金十五錢
高遠赤穗間	金十五錢
西春近宮田間	金五錢
西春近赤穗間	金十錢
宮田上諏訪間	金二十錢
宮田下諏訪間	金二十錢
宮田岡谷間	金二十錢
宮田赤穗間	金五錢
赤穗上諏訪間	金二十錢
赤穗岡谷間	金二十錢

遞信省告示第千四百九十三號

明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加改正シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

追加

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
谷村東京間	金二十五錢
谷村八王子間	金二十錢
谷村甲府間	金二十錢
谷村吉田間	金十錢
谷村市川大門間	金二十錢
谷村鰍澤間	金二十錢
谷村目下部間	金二十錢
谷村七里間	金二十五錢
谷村横濱間	金二十五錢
兒玉東京間	金二十五錢
兒玉熊谷間	金十錢
兒玉本庄間	金十錢
兒玉深谷間	金十錢
兒玉大宮鄕間	金十五錢
兒玉高崎間	金十五錢
兒玉富岡間	金十錢
兒玉藤岡間	金十錢
羽生東京間	金二十五錢
羽生浦和間	金二十五錢
羽生熊谷間	金十錢
羽生本庄間	金二十錢
羽生深谷間	金二十錢
羽生行田間	金十錢
羽生加須間	金十錢
吉田東京間	金三十錢
吉田八王子間	金二十五錢
吉田甲府間	金二十五錢
吉田市川大門間	金二十錢
吉田鰍澤間	金二十錢
吉田横濱間	金二十錢
吉田松本間	金二十錢
横濱小笠原間	金四十錢
横濱茅野間	金五十錢
横濱上諏訪間	金五十錢
横濱下諏訪間	金五十五錢
横濱岡谷間	金五十五錢
横濱松本間	金六十五錢

改正

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
吉田横濱間	金二十錢
白田小諸間	金十五錢
白田岡谷間	金十五錢
白田岩村田間	金十錢
白田長久保間	金十錢
白田東京間	金五十五錢
白田甲府間	金二十五錢
平出松本間	金二十錢
平出上諏訪間	金十錢
平出下諏訪間	金十錢
平出岡谷間	金十錢
平出茅野間	金十錢
平出鹽尻間	金十錢
平出小野間	金十錢
平出上大門間	金十錢
平出神宮寺間	金十錢
平出松島間	金十錢
平出伊那間	金十五錢
平出高遠間	金十五錢
平出西春近間	金十五錢
平出宮田間	金二十錢
平出赤穗間	金二十錢
松島松本間	金二十錢
松島上諏訪間	金十五錢
松島下諏訪間	金十五錢
松島岡谷間	金十五錢
松島伊那間	金十錢
松島高遠間	金十錢
松島西春近間	金十錢
松島宮田間	金十五錢
松島赤穗間	金十五錢
高遠赤穗間	金十五錢
西春近宮田間	金五錢
西春近赤穗間	金十錢
宮田上諏訪間	金二十錢
宮田下諏訪間	金二十錢
宮田岡谷間	金二十錢
宮田赤穗間	金五錢
赤穗上諏訪間	金二十錢
赤穗岡谷間	金二十錢

遞信省告示第千四百九十四號

明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十二月二十一日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域	一通話ノ通常電話料
長野東京間	金四十五錢
長野澤長野間	金二十五錢
長野澤上田間	金二十錢
長野澤小諸間	金十錢
長野澤丸子間	金十錢
長野澤岡谷間	金二十五錢
長野澤岩村田間	金十錢
長野澤長久保間	金十五錢
長野澤輕井澤間	金十五錢
長野澤田中間	金十五錢
長野澤長窪古町間	金十五錢
長野澤臼田間	金五錢
臼田東京間	金四十五錢
臼田甲府間	金二十五錢
臼田長久保間	金十錢
臼田小諸間	金十錢
臼田岡谷間	金十錢
臼田岩村田間	金十錢
臼田長久保間	金十錢
臼田東京間	金五十五錢
臼田甲府間	金二十五錢
平出松本間	金二十錢
平出上諏訪間	金十錢
平出下諏訪間	金十錢
平出岡谷間	金十錢
平出茅野間	金十錢
平出鹽尻間	金十錢
平出小野間	金十錢
平出上大門間	金十錢
平出神宮寺間	金十錢
平出松島間	金十錢
平出伊那間	金十五錢
平出高遠間	金十五錢
平出西春近間	金十五錢
平出宮田間	金二十錢
平出赤穗間	金二十錢
松島松本間	金二十錢
松島上諏訪間	金十五錢
松島下諏訪間	金十五錢
松島岡谷間	金十五錢
松島伊那間	金十錢
松島高遠間	金十錢
松島西春近間	金十錢
松島宮田間	金十五錢
松島赤穗間	金十五錢

正誤

本月十四日大藏省訓令第二十六號租稅現報告樣式（第二十五號明治四年度前（後）期分麥酒產定石高表備考第三項第二號中前後期合計ノ下ニ但シ此ノ場合ニ於テハ石以下ノ端數ヲモ掲記スルモノトスノ二十六字ヲ、第二十七號明治四年度前（後）期分酒精及酒精含有飲料產定石高表備考第三項第二號ノ次ニ前ニ號ノ場合ニ於テハ石又ハ箇以下ノ端數ヲモ掲記シ及前年度ニ對スル增減事由ヲモ掲記スルモノトスノ四十六字ヲ、第三十號明治何年前（後）期分沖繩縣酒類出港石高表備考第三項中掲記スルモノトスノ下ニ但シ此ノ場合ニ於テハ石又ハ箇以下ノ端數ヲモ掲記シ及前年度ニ對スル增減事由ヲモ掲記スルモノトスノ四十六字ヲ、第三十二號明治何年前（後）期分醫術產定石高表備考第三項第二號ノ次ニ前二號ノ場合ニ於テハ石以下ノ端數ヲモ掲記シ及前年ニ對スル增減事由ヲモ掲記スルモノトスノ四十二字ヲ、執モ脫ス第三十八號明治何年度分輸入原料砂糖使用高及長稅金額表備考第三項中使用承認高ハ使用高第三十九號明治何年度第何期分織物課稅高表備考第二項及第四十三號明治何年度第何期分石油產額高表備考第三項中金庫收入ハ金庫納付ノ執モ誤

一昨十九日司法省訓令第六號監獄禮式第十八條中第十四條ハ第十五條第二十二條中上班ハ上官ノ執モ誤

昨二十日遞信省令第百十一號中第十八條郵便物ノ發著區間ノ欄朝鮮ト關東都督府管內トノ間ノ下ニ、遞信省參事官ヲ脫ス

同上第九條七行四十三錢ハ四十二錢ノ誤植

大藏書記官

○明治四十三年十二月十九日

叙從五位　正六位勳四等　國友保民

○明治四十三年十二月二十日

叙從二位　正三位勳一等功二級子爵　大島義昌

叙從二位　從三位勳一等功一級男爵　片岡七郎

叙正三位　正四位勳一等　加藤高明

叙從三位　從四位勳二等功三級男爵　坂本俊篤

叙正四位　從四位勳二等功三級　牟田敬九郎

叙從四位　從四位勳二等功三級　谷田文衞

叙正四位　正五位勳三等工學博士　伊地知彥次郎

叙從四位　正五位勳二等功三級　渡邊水哉

叙從四位　正五位勳二等功三級　鈴木伍三郎

叙正五位　從五位勳四等　中村彥

叙正五位　從五位勳五等　工藤英一

叙正五位　從五位勳六等　關屋貞三郎

叙正五位　從五位勳五等　小原新三

叙從五位　從五位勳五等　鈴木穆

叙從五位　從六位勳五等　北小路三郎

叙正六位　從六位勳四等　三浦義深

○叙任及辭令

許可 82251 号 本文

敍正六位 藤川利三郎
從六位勳六等 島田志良
從六位勳六等 藤原正文
正七位 秋月昱藏
正七位勳六等 堀諫
正七位 村地卓爾
正七位 大塚常三郎
正七位 青木戒三
正七位 河内山憲郎
正七位 吉松三
正七位 櫻井小一
正七位 神谷卓男
正七位 中井喜太郎
從七位勳七等 藤井虎彦
從七位 李元榮
從七位勳七等 金禹植
從七位勳七等 朝倉義高
從七位勳七等 黑澤篤見
從七位勳六等 中田三郎
從七位 早野元光
從七位 牧羅
從七位勳八等 高橋得一郎
從七位勳七等 伊藤行也
從七位勳七等 森山安恭
從七位勳六等 奧田久馬太
從七位勳八等 市川茂
從七位 野田忠藏
從七位勳六等 菖蒲治太郎
從七位 遠藤善十郎
從七位勳六等 石原錠太郎
從七位 蟻川亨
從七位勳六等 近藤左右一
從七位 須藤素
從七位 深尾道恕
從七位勳七等 矢鍋永三郎
從七位 遵元康九
從七位勳七等 澁谷元良
從七位 水口隆三
從七位勳七等 鹽谷智隆
勳七等 野坂直次
勳六等 朴容九
陶山武二郎

敍正七位 藤川利三郎
敍正七位 島田志良
敍正七位 藤原正文
敍正七位 秋月昱藏
敍正七位 堀諫
敍正七位 村地卓爾
敍正七位 大塚常三郎
敍正七位 青木戒三
敍正七位 河内山憲郎
敍正七位 吉松三
敍正七位 櫻井小一
敍正七位 神谷卓男
敍正七位 中井喜太郎
敍從七位 藤井虎彦
敍從七位 李元榮
敍從七位 金禹植
敍從七位 朝倉義高
敍從七位 黑澤篤見
敍從七位 中田三郎
敍從七位 早野元光
敍從七位 牧羅
敍從七位 高橋得一郎
敍從七位 伊藤行也
敍從七位 森山安恭
敍從七位 奧田久馬太
敍從七位 市川茂
敍從七位 野田忠藏
敍從七位 菖蒲治太郎
敍從七位 遠藤善十郎
敍從七位 石原錠太郎
敍從七位 蟻川亨
敍從七位 近藤左右一
敍從七位 須藤素
敍從七位 深尾道恕
敍從七位 矢鍋永三郎
敍從七位 遵元康九
敍從七位 澁谷元良
敍從七位 水口隆三
敍從七位 鹽谷智隆
敍從七位 野坂直次
敍從七位 朴容九
敍從七位 陶山武二郎

敍正七位 吉村直二郎
敍正七位 黑部寅一
敍正七位 米山喜源太
敍正七位 稅田谷五郎
敍正七位 高木正雄
敍正七位 更田信彌
敍正七位 森勇三郎
敍正七位 岩田次郎
敍正七位 宮本政藏
敍正七位 野木傳三
敍正七位 平田德太郎
敍正七位 韓圭復
敍正七位勳八等 谷武松
敍正七位勳七等 池田活之祐
敍正七位 金寬鉉
敍正七位 金祥演
敍正七位 崔台鉉
敍正七位 徐丙肅
敍正七位 沈鍾舜
敍正七位 李泰明
敍正七位 吳泰泳
敍正七位 趙東善
敍正七位 徐晦輔
敍正七位 權泰容
敍正七位 朴承俊
敍正七位 安琦善
敍正七位 崔鉉達
敍正七位 李寅馨
敍正七位 安德圭
敍正七位 李瓚永
敍正七位 申泰茂
敍正七位 俞鎭明
敍正七位 李寅世
敍正七位 李承祿
敍正七位 申英均
敍正七位 金昌洙
敍正七位 柳成烈
敍正七位 申泰茂
敍正七位 李瓚永
敍正七位 朴英均
敍正七位 鄭永斗
敍正七位 朴永基
敍正七位 鄭竜振

敍正八位 金復圭
敍正八位 徐光世
敍正八位 崔斗榮
敍正八位 李儒哲
敍正八位 尹弼求
敍正八位 尹變
敍正八位 鄭雲儒
敍正八位 鄭寶韶
敍正八位 韓永福
敍正八位 朴宇鉉
敍正八位 朴永大
敍正八位 劉漢鳳
敍正八位 植木秀幹
敍正八位 岡野幸吉
敍從七位 大河內勝男
敍從七位 橋井善二郎
敍從七位 中村雅眞
敍從七位 神田香嚴
敍從七位 田中勘兵衛
敍從七位 姜昌熙
敍從七位 李克烈
敍從七位 沈興澤
敍從七位 石明瑄
敍從七位 金璣泳
敍從七位 朴容觀
敍從七位 金斗鉉
敍從七位 金來浩
敍從七位 兪用弼
敍從七位 尹鎭弼
敍從七位 徐錫勉
敍從七位 金琏植
敍從七位 姜鴻大
敍從七位 李秉輝
敍從七位 蔡洙康
敍從七位 趙重觀
敍從七位 金正基
敍從七位 權周相
敍從七位 林變
敍從七位 黃翼淵
敍從七位 朴璧成
敍從七位 趙義喆
敍從七位 憲遜

敍正八位 富家正義
敍從七位 二宮幣八
敍從七位 矢島次
敍從七位 田中卯三郎
敍從七位 吉村晉
敍從七位 李野謙一郎
敍從七位 高野敦修
敍從七位 岡田宗親雄
敍從七位 岩城次郎
敍從七位 信太郎
敍從七位 鳥居嚴次郎
敍從七位 豐田賀雄
敍從七位 工藤多壯平
敍從七位 太田輝次
敍從七位 南條茂雄
敍從七位 田中邦太郎
正八位勳八等 淺川源一
正八位勳六等 指宿武吉
正八位 岡本所保
正八位勳八等 戶來秀
正八位 奧太郎
正八位勳八等 好樹
敍從七位 李海琦
敍從七位 鄭鍾運
敍從七位 李秉璿
敍從七位 洪岐
敍從七位 朴蘭裕
敍從七位 李榮
敍從七位 梁元鎬
敍從七位 金弘默
敍從七位 尹甲淳
敍從七位 李泌萬
敍從七位 李尙永
敍從七位勳四等 鹽坂植
敍從七位 三浦長喜
敍從七位 吉川矩明
敍從七位 岩喜
敍從七位 壬生一夫
敍從七位 寺尾規矩郎
敍從七位勳八等 佐藤剛
敍從七位 宇野功藏
敍從七位 河野一衞
敍從七位 秦作
敍從七位 菱田秀義
敍從七位 田義民

敍正八位　具鍾鳴
敍正八位　張穆相
敍正八位　徐昌晟
敍正八位　洪鑾在
敍正八位　鄭學宅
敍正八位　李銖錄
敍正八位　趙源薰
敍正八位　羅永鎬
敍正八位　羅大鎬
敍正八位　羅永禎
敍正八位　趙觀龍
敍正八位　申在珪
敍正八位　權鉉益
敍正八位　陸宇郁
敍正八位　申興般
敍正八位　鄭埰性
敍正八位　鄭燁龍
敍正八位　鄭睿鉉
敍正八位　沈均憲
敍正八位　申秀奎
敍正八位　金泳埈
敍正八位　林祐用
敍正八位　朴薰源
敍正八位　金銖宅
敍正八位　金錄在
敍正八位　金永載
敍正八位　金承
敍正八位　李寅錫
敍正八位　金南泰
敍正八位　李白品
敍正八位　尹朴明
敍正八位　李權
敍正八位　金甘承
敍正八位　金洪
敍正八位　李崔
敍正八位　李承
敍正八位　李麒
敍正八位　李在
敍正八位　朴奉
敍正八位　朴從
敍正八位　梁命
敍正八位　全烘
敍正八位　全在
敍正八位　尹泰
敍正八位　全性
敍正八位　李乘
敍正八位　全能
敍正八位　李之
敍正八位　沈善
敍正八位　孫正
敍正八位　金在
敍正八位　洪正
敍正八位　金正
敍正八位　吳正
敍正八位　金善
敍正八位　河正
敍正八位　文永
敍正八位　金澈
敍正八位　朴茂
敍正八位　李峻
敍正八位　全箕
敍正八位　全奎
敍正八位　李升
敍正八位　李禹
敍正八位　金成
敍正八位　朴樂
敍正八位　李英
敍正八位　金熙
敍正八位　李采
敍正八位　朴泓
敍正八位　安薰
敍正八位　金大
敍正八位　李鎬
敍正八位　朴永
敍正八位　宋禎
敍正八位　金觀
敍正八位　李龍
敍正八位　徐在
敍正八位　金珪
敍正八位　李鉉
敍正八位　朴益
敍正八位　安宇
敍正八位　金郁
敍正八位　李興
敍正八位　徐般
敍正八位　李埰
敍正八位　吳性
敍正八位　曹燁
敍正八位　閔爀
敍正八位　金龍
敍正八位　金睿
敍正八位　金鉉
敍正八位　宋均
敍正八位　金憲
敍正八位　李秀
敍正八位　金奎
敍正八位　朴泳
敍正八位　柳埈
敍正八位　朴祐
敍正八位　柳用
敍正八位　洪薰
敍正八位　李源
敍正八位　吳銖
敍正八位　林宅
敍正八位　殷學
敍正八位　趙變
敍正八位　千晃
敍正八位　尹相
敍正八位　李鳴
敍正八位　李英
敍正八位　李熙
敍正八位　金采
敍正八位　金泓
敍正八位　李薰
敍正八位　李大
敍正八位　李鎬
敍正八位　李永
敍正八位　金禎
敍正八位　金觀
敍正八位　金龍
敍正八位　金在
敍正八位　金珪
敍正八位　李鉉
敍正八位　李益
敍正八位　李宇
敍正八位　金郁
敍正八位　金興
敍正八位　金般
敍正八位　金埰
敍正八位　金性
敍正八位　金燁
敍正八位　金龍
敍正八位　金睿
敍正八位　金鉉
敍正八位　金均
敍正八位　金憲
敍正八位　金秀
敍正八位　金奎
敍正八位　金泳
敍正八位　金埈
敍正八位　金祐
敍正八位　金用
敍正八位　金薰
敍正八位　金源
敍正八位　金銖
敍正八位　金宅
敍正八位　金學
敍正八位　金變
敍正八位　金晃
敍正八位　金相
敍正八位　金鳴
敍正八位　金英
敍正八位　金熙
敍正八位　金采
敍正八位　金泓
敍正八位　金薰
敍正八位　金大
敍正八位　金鎬
敍正八位　金永
敍正八位　金禎
敍正八位　金觀
敍正八位　金龍
敍正八位　金在
敍正八位　金珪
敍正八位　金鉉
敍正八位　金益
敍正八位　金

敘正八位　田德龍
敘正八位　李興雨
敘正八位　梁謙
敘正八位　朴玹玹
敘正八位　蔡相洙
敘正八位　崔象根
敘正八位　韓鎭仁
敘正八位　朴景烈
敘正八位　康承健
敘正八位　金元達
敘正八位　李熙俊
敘正八位　申昌龍
敘正八位　劉錫厦
敘正八位　李鎭淳
敘正八位　李啓泰
敘正八位　吳根奭
敘正八位　梁鳳濟
敘正八位　金尙奎
敘正八位　桂允弼
敘正八位　李淳一
敘正八位　洪在實
敘正八位　梁鎭萬
敘正八位　張奭
敘正八位　姜尙渭
敘正八位　柳秉龍
敘正八位　李鎭世
敘正八位　劉淑
敘正八位　徐延勉
敘正八位　金泰弼
敘正八位　薛熙堺
敘正八位　朱晃
敘正八位　鄭昌郁
敘正八位　李承陽
敘正八位　柳昆海
敘正八位　李在鴻
敘正八位　梁哲
敘正八位　孫範章
敘正八位　玄斗天
敘正八位　金興載
敘正八位　李斗吳

勳八等　中野甲子郎
勳八等　鬼丸　丑藏
勳八等　原　藤三郎
勳八等　兼田眞砂太郎
勳八等　田邊　直諒
勳八等　金友恆太郎
勳八等　三原良太郎
勳八等　鮎川　榮亮
勳八等　伊藤兼太郎
勳八等　菊池國次郎
勳八等　永田百太郎
勳八等　新納　時敬
勳八等　東尾弟三郎
勳八等　松井　成憲
勳八等　橋爪　退藏
勳八等　町口　英三
勳八等　半澤　清助
勳八等　若林　卓爾

敘正八位　金柄圭
敘正八位　李敏求
敘正八位　李敎俊
敘正八位　李宣春
敘正八位　李喜宅
敘正八位　朴珪旭
敘正八位　沈昇宜
敘正八位　安植昇
敘正八位　南龍熙
敘正八位　趙濟均
敘正八位　李愚晙
敘正八位　崔養浩
敘正八位　李晃翼
敘正八位　崔祺集
敘正八位　權純九
敘正八位　沈相憲
敘正八位　宋宅英
敘正八位　吳惟泳
敘正八位　李東燦
敘正八位　申澤永
敘正八位　金彰鉉
敘正八位　洪鍾瀚
敘從八位　陸軍高等官五等
敘從八位　陸軍高等官四等

衛生試驗所技師正七位　岐阜縣惠那郡長正六位勳五等　木村　靜一
衛生試驗所技師正七位　野津鎭之助
衛生試驗所技師正七位　華房　英磨
衛生試驗所技師正七位　木下　正幹

朝鮮總督府醫院藥劑官正六位勳四等　國友　保民

特旨ヲ以テ位一級被進（十二月十九日宮內省）
陸軍中將從四位勳二等功三級　牟田敬九郎
陸軍中將從四位勳二等功三級　谷田　文衛
陸軍少將正五位勳二等功三級　渡邊　水哉

（各通）

特旨ヲ以テ位一級被進

故男爵鄉純造家督相續人
從五位　鄉　誠之助

襲爵被仰付（以上十二月二十七日同）

北海道廳警視　白石　愛介

札幌警察署長在職中明治四十二年三月十三日ヨリ同月十五日マテノ間ニ於テ同署ニ領置セル賭博犯人大屋丑五郎ノ所持金十五圓五十七錢ヲ紛失スルニ至リタルハ部下監督不行屆ノ致ス所ナリトス仍テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（十二月十九日內務省）

門司稅關監査課長ヲ命ス　稅關事務官　古田　忠德
門司稅關監吏試驗委員ヲ命ス　稅關監視官　古田　忠德
兵庫縣下ヘ出張ヲ命ス（以上十二月二十七日大藏省）
廣島縣雙三郡布野村大字上布野十四番屋敷　佐々木京作
故陸軍看病人佐々木半右衛門明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金七拾圓ヲ賜フ（十二月十九日陸軍省）

（各通）

免本職並兼職補陸軍大學校兵學教官兼同校幹事　參謀本部課長兼陸軍大學校兵學教官陸軍騎兵大佐　鈴木　莊六
免本職補參謀本部課員　參謀本部部員陸軍步兵中佐　高柳保太郎
免本職補臨時陸軍建築部仙臺支部部員　陸軍砲兵中佐　栂　五十七
免本職補臨時陸軍建築部東京支部部員
近衛步兵第一聯隊中隊長陸軍步兵大尉　武田　秀一
近衛步兵第一聯隊中隊長陸軍步兵大尉　細井　精治
近衛步兵第一聯隊附陸軍步兵中尉　篠木　祐造

（各通）

第一師管軍法會議判士ヲ免ス
近衛步兵第一聯隊中隊長陸軍步兵大尉　山田　佐六
近衛步兵第一聯隊中隊長陸軍步兵大尉　相澤　顯正
近衛步兵第一聯隊附陸軍步兵中尉　出口　芳雄

（各通）

第一師管軍法會議判士ヲ命ス
免本職補近衛步兵第二聯隊附　近衛步兵第二聯隊附陸軍步兵中尉　山內　武雄
免本職補近衛步兵第二聯隊大隊副官　近衛步兵第二聯隊大隊附陸軍步兵中尉　吉井柔四郎
免本職補騎兵第十聯隊中隊長　騎兵第十聯隊附陸軍騎兵大尉　山崎甚八郎
免本職補騎兵第十聯隊附　騎兵第十聯隊附陸軍騎兵中尉　小池　靜夫
免本職補陸軍士官學校生徒隊附兼同校馬術教官　陸軍士官學校馬術教官陸軍騎兵中尉　小泉　四郎
免本職補陸軍士官學校馬術教官　陸軍士官學校馬術教官陸軍騎兵中尉　野澤　北地

（各通）

免兼職

兼補陸軍士官學校馬術教官
陸軍士官學校生徒隊附陸軍輜重兵中尉　華房　英磨
免本職補重砲兵第三聯隊附　陸軍士官學校生徒隊附陸軍輜重兵中尉　木下　正幹
免本職補重砲兵第三聯隊中隊長
免本職補野砲兵第十八聯隊附
免本職補野砲兵第十八聯隊大隊副官
免本職補對馬重砲兵大隊副官
免本職補陸軍士官學校教官
免本職補陸軍工兵第五大隊副官
關東都督府陸軍經理部附被免
補關東都督府陸軍經理部部員
關東都督府陸軍經理部部員陸軍二等主計正　上田　晉
免本職關東都督府陸軍經理部附被仰付　荒瀨　哲
免本職補近衛步兵第三聯隊附　高橋　昂一
近衛師團經理部部員陸軍二等主計　大島　源吉
免本職騎兵第十三聯隊附一等主計職務心得被仰付　奧野　万吉
陸軍三等軍醫正　多田　岩助
陸軍一等主計　內田　鎭一
陸軍二等主計　中村　猶市
久保庭善四郎

（各通）

豫備被仰付（以上十二月二十七日同）
舞鶴海軍工廠艤裝員海軍中佐　桑島　省三
免本職補海風驅逐艦長兼舞鶴海軍工廠艤裝員
免本職補海軍少佐　大橋　朝正
免本職補疾風驅逐艦長海軍大尉　白雲驅逐艦長海軍大尉　野村　與一
兼補白雲驅逐艦長　疾風驅逐艦長海軍大尉　廣瀨　豐

（各通）

免本職海風乘組被仰付
舞鶴海軍工廠艤裝員海軍機關少佐　加藤　重正

（各通）

兼補舞鶴海軍工廠艤裝員　海風乘組海軍大尉　廣瀨　豐
免本職補第一潛水艇隊附　海風乘組海軍機關少佐　加藤　重正
免本職補吳海軍工廠艤裝員兼造機部部員　第一潛水艇隊附海軍機關大尉　滿岡　諒次
免兼職　武藏軍醫長兼松江軍醫長海軍大軍醫　石見分隊長海軍機關大尉　淺川　昌松
免本職並兼職補松江軍醫長　浦上　達夫
免本職補陸軍士官學校馬術教官陸軍騎兵第七聯隊附海軍病院附海軍大軍醫　三枝　惠作

第 82551 号

兼補鳳乗組被仰付
兼補舞鶴海軍工廠艤装員　舞鶴海軍工廠附海軍大軍醫　若月館一
兼補舞鶴海軍工廠艤装員　舞鶴海軍工廠附海軍大軍醫　若月館一
免利根乗組補横須賀水雷團附兼横須賀海軍病院附　海軍軍醫中　加藤勝雄
兼補赤城主計長　呉海軍港務部主計長海軍主計少監　寺戸關次郎
免兼職　武蔵主計長兼松江主計長海軍大主計　市岡準助
免本職海風乗組被仰付　赤城主計長海軍大主計　山崎不二雄
兼補舞鶴海軍工廠艤装員　海風乗組海軍大主計　山崎不二雄
免本職補松江主計長　横須賀水雷團附海軍大主計　池邊安雄
免利根乗組補横須賀水雷團附（以上十二月十日海軍省）　海軍少主計　淺野要一
補古川區裁判所判事　仙臺區裁判所判事判事　義一
八級俸下賜　古川區裁判所判事判事　岩瀬義一
和歌山區裁判所檢事代理ヲ解ク　司法官試補　川添鑑
和歌山區裁判所檢事代理ヲ命ス　司法官試補　長戸路政司
（各通）　監獄醫　宮川嘉久藏
二級俸下賜　監獄醫　石崎喜一郎
（各通）　監獄醫　青山時三郎
三級俸下賜　監獄醫　中村兼治郎
（各通）　監獄醫　吉田常文
四級俸下賜　監獄醫　小橋瓦蕃
五級俸下賜　監獄醫　到津要
（各通）　教誨師　後藤誠諦
六級俸下賜（以上十二月十日司法省）　教誨師　南木大憲
教誨師　苅屋哲公
廣島遞信管理局海事部ヘ出張ヲ命ス（十九日遞信省）　遞信管理局技師　角谷撰一
臺灣總督府市區計畫委員ヲ命ス　臺灣總督府土木部技師　德見常雄
兼補覆審法院判官　臺北地方法院判官臺灣總督府法院判官　柳原右助
臺灣總督府通信事務官　曾禰吉彌
明治四十三年六月二十二日及同年七月一日ノ兩度通信手佐多市二カ電報送達紙ヲ僞造シ爲替金五百五十圓ヲ詐取シ且當時安平出張所在勤元通信屬松本三治ト共ニ詐取金ノ一部ヲ遊里ニ於テ費消シ佐多通信手ハ遂ニ自殺ヲ爲スニ至リタルハ監督不行屆ノ結果ニシテ職務怠慢ノ致ス所ナリトス因テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（以上十二月臺灣總督府）　臺灣總督府財務局長　中川友次郎
（各通）　臺灣總督府殖產局長　高田元治郎
臺灣中央衛生會委員ヲ命ス

上京ヲ命ス（以上十二月同）
年俸七百圓下賜（十二月日山梨縣）　臺灣總督府事務官　榊原毛乃
山梨縣林業技師　井部榮基

○彙報

○官吏懲警

○官吏懲警　京都稅務監督局在勤稅務監督官原田宗識ハ本月十七日上京セリ

同會岡村大字梅井一九　若林　大五郎　三三、一二六
大久保宗三郎　三三、八二六
同男衾村大字赤沢九五　松吉　三四、八二〇
同寄居町大字寄居　益津　貫次郎　三四、四一九
同花園村大字小前田一九　吉田　貫次郎　三四、四一九
同市田村大字津田新田　中西　丑太郎　三三、三一〇
同小原村大字小江川八六　重次郎　三三、三一
北埼玉郡利島村大字泰倉一一七　黒田　八之助　三三、四二九
同東村大字新川通七三　鈴木　新三郎　三三、四一五
同高柳村大字上高柳七五　鈴木　仁作　三三、四一五
同種足村大字中種足一四七　飯山　林三郎　三三、一二五
同手子林村大字神戸一二　見上野鎌之助　三三、一三、五

○不要徴兵終決處分者在發見、滿四十歳超過ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（群馬縣）

籍	氏名	生年月日
群馬郡國府村大字別閣	金井　市三郎	明治四、三、八

○軍艦發著

艦名	月日	著	發	行先
宇治	二、一九	上海	定海	竹敷

○學事

○秋田鑛山專門學校規則　秋田鑛山專門學校ニ於テ今般同校規則ヲ左ノ通定メタリ（文部省）

秋田鑛山專門學校規則

第一章　總則

第一條　本校ハ實業學校令及專門學校令ニ依リ工業ニ從事スヘキ者ニ高等ノ學術技藝ヲ教授スルヲ以テ目的トス

第二條　本校本科ノ學科ヲ分チテ採鑛學科冶金學科トス

第三條　各學科ノ修業年限ハ各三箇年トス

第四條　本校ニハ研究生及選科生ヲ置クコトアルヘシ

研究生及選科生ニ關シテハ別段ノ規定アル場合ヲ除ク外本科生ニ關スル規程ヲ準用ス

第二章　學科課程

第五條　各學科ノ學科目及其ノ程度ハ左ノ如シ必要ノ場合ニ於テハ教授定時間外又ハ休業期間ニ於テ臨時講演ヲ開カシメ又ハ實習ヲ課スルコトアルヘシ（學科課程表略ス）

第三章　學年學期及休業日

第六條　學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第七條　學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期ハ四月一日ニ始マリ八月三十一日ニ終ル

第二學期ハ九月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第三學期ハ一月一日ニ始マリ三月三十一日ニ終ル

第八條　休業日ハ左ノ如シ但シ休業中ト雖モ實習又ハ實驗ヲ課スルコトアルヘシ

一日曜日
一大祭祝日
一開校紀念日
一春季休業　自四月一日　至四月十五日
一夏季休業　自七月十一日　至九月十日
一冬季休業　自十二月二十五日　至一月十日

第四章　入學、在學、退學及懲戒

第九條　生徒ヲ入學セシムヘキ時期ハ學年ノ始メ一箇月以内トス

第十條　各學科第一學年ニ入學ヲ許スヘキ者ハ品行方正志望堅固年齢滿十七歳以上滿二十五歳以下ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且入學檢定及體格檢査ニ合格シタル者タルヘシ

一　中學校ヲ卒業シタル者
二　專門學校入學者檢定規程ニ據ル試驗檢定ニ合格シタル者
三　專門學校入學者檢定規程第一號ノ指定ヲ受ケタル者
四　工業學校ヲ卒業シタル者但シ志望學科ト同種類若ハ類似ノ學科ヲ修メタル者ニ限ル

第十一條　中學校及ハ工業學校ハ在學スル者ニシテ該學年三月末ニ卒業スヘキ見込アリト當該學校長ノ證定スル者ニ限リ前條卒業者ニ準スルコトヲ得但シ本文ニヨリ志願シタルモノニシテ卒業試驗ニ落第シタルトキハ無效トス

第十二條　入學檢定ヲ分チテ無試驗檢定及試驗檢定トス

無試驗檢定ハ本校ニ於テ適當ト認メタル中學校及工業學校ヲ卒業シタル入學志願者ニシテ二學年以上（中學校ニ在リテハ第四學年及第五學年、修業年限三箇年ノ工業學校ニ在リテハ第二學年及第四學年）當該學校ニ在學シ各學年學科ノ成績其ノ學歴ノ學級ノ及第者中首位ヨリ起算シ中學校ニ在リテハ全數ノ五分ノ一、工業學校ニ在リテハ全數ノ三分ノ一ニ至迄ノ席次ヲ有スル者ニ限リ卒業後一箇年間之ヲ行ヒ其ノ他ノ入學志願者ニハ試驗檢定ヲ行フ但シ無試驗檢定入學志願者ノ數募集人員ニ超過スルトキハ時宜ニ依リ試驗檢定ヲ行ハサルコトアルヘシ

無試驗檢定志願者ノ體格ハ先ツ體格檢査證ニ依リ檢定シ入學前更ニ本校ニ於テ檢査ヲ行フモノトス

第十三條　第十一條ニヨリ無試驗檢定ヲ受クヘキ資格アリト當該學校長ニ於テ認定スル者ノ最終學年ニ於ケル成績ハ第一學期及第二學期ニ於ケル席次及學科成績表ヲ準用ス

第十四條　試驗檢定ノ學科目ハ國語、漢文、英語、數學、物理、化學及圖畫（自在畫及用器畫）トシ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

第十五條　入學ヲ出願スル者ハ第二條ニ掲ケタル學科中ニ跳キ其ノ志望學科ヲ定メ左ノ書類ニ入學檢定手數料及寫眞（入學出願前六箇月以内ニ撮影シタル脱帽半身千札形）ヲ添ヘ學校長ニ差出スヘシ

一　入學願書（第一號書式）
二　履歴書（第二號書式）
三　戸籍抄本
四　第十條第一號第三號又ハ第四號ニ該當スル學校長ノ卒業證明書（第四號書式）若クハ第二號ノ合格證明書（第三號書式）

五　無試驗檢定ヲ受クル者ハ二學年間ノ學科成績表（試驗表ヲ印刷セサル學校在學者ニ在リテハ該學校長ノ證明アル席次及成績表但シ席次ハ及第者何名中何番ト記シ成績ハ各學科目ノ得點ヲ記スルヲ要ス）及體格檢査證（第五號書式）

第十六條　入學ノ許可ヲ得タル者ハ其ノ許可ノヨリ二十日以内ニ保證人ノ署名セル誓書（第六號書式）ヲ本校ニ差出スヘシ

第七條　保證人ハ成年以上ノ男子ニシテ秋田市又ハ同市附近ノ地ニ住所ヲ有シ生徒在學中ニ係ル一切ノ事件ニ就キ其ノ責ニ任スヘキモノタルヘシ

秋田市又ハ同市附近ノ地ニ於テ保證人ヲ得難キトキハ父兄又ハ後見人ヲ以テ保證人ト爲スコトヲ得

第十八條　保證人死亡若ハ前條ノ資格ヲ失ヒタルトキ又ハ學校ニ於テ不適當ナリト認メタルトキハ更ニ保證人ヲ定メ直チニ誓書ヲ本校ニ差出スヘシ

第十九條　保證人改姓、改名、轉籍若ハ改印等ヲ爲シタルトキハ速ニ届出ツヘシ

第二十條　本校ヲ退學シタル者再ヲ入學ヲ願出テタルトキハ缺員アル場合ニ限リ詮議ノ上試驗ヲ行ヒ原級以下ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ但シ場合ニ依リ試驗ヲ省略ス試驗ノ全部ヲ省略シタルトキハ入學檢定手數料ヲ徴收セス

第二十一條　生徒ハ本校制定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

但シ新入學生ハ其ノ入學ノ日ヨリ一箇月以内實習ノ際特別ノ服裝ヲ要スル場合ハ前項ノ限リニアラス

第二十二條　生徒疾病其ノ他已ムヲ得サル事由ニ依リ缺席スル者ハ其ノ事由ヲ詳記シ三日以内ニ届出ツヘシ但シ病氣ノ爲メ缺席七日以上ニ及ル者ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スルヲ要ス

第二十三條　生徒疾病ニ依リ引續キ三箇月以上修業シ能ハスト認ムル時ハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ保證人連署ヲ以テ願書ヲ學校長ニ差出シ許可ヲ得テ其ノ學年間休學スルコトヲ得但シ休學中其ノ事由消滅シタルトキハ許可ヲ得テ一學科目又ハ數學科目ノ授業ニ出席スルコトヲ得

第二十四條　生徒改姓、改名、轉籍、轉居若ハ改印ヲ爲シタルトキハ其ノ旨直チニ届出ツヘシ但シ改姓、改名、轉籍ニハ戸籍抄本ヲ添フルヲ要ス

第二十五條　生徒在學中兵役ニ服スル者ハ學校長ノ許可ヲ得テ其ノ間休學スルコトヲ得

前項ノ選定ヲ得タル者ハ卒業ノヨリ二箇年間實業學校ノ教職ニ從事スル義務アルモノトス

第二十六條　生徒ハ學校長ノ許可ヲ受クルニアラサレハ他ノ學校ニ入リ又ハ他ノ學校若ハ官署ニ於テクルク各種ノ試驗ニ應スルコトヲ得

前項ノ許可ヲ受クルニハ其ノ事由ヲ具シ保證人連署ノ上其ノ旨願出ツヘシ

第二十七條　生徒已ムヲ得サル事由ニ依リ退學セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ保證人連署ノ上學校長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ但シ疾病ニ因リ退學セントスル場合ニ於テハ願書ニ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ

第二十八條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス

一　性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
二　學業劣等若ハ鳥獸虫魚等ニ依リ成業ノ見込ナシト認メタル者
三　引續キ一箇年以上缺席シタル者但シ休學ヲ引續キ三十日以上缺席シタル者
四　正當ノ事由ナクシテ屢缺席シ出席常ナラサル者
五　正當ノ事由ナクシテ屢缺席シ出席常ナラサル者
六　授業料滯納ニ週日以上ニ及ル者

第二十九條　生徒ニシテ校規命令又ハ訓育ノ趣旨ニ違背シ其ノ本分ヲ失ヘリト認ムヘキ行爲アル者ハ學校長之ヲ懲戒ス

懲戒ハ分チテ譴責、停學、放校トス

第五章　修業及卒業

第三十條　各學年ノ課程修了ハ該學年中卒業ノ勤惰及學業ノ成績等ヲ考査シ之ヲ定ム

第三十一條　前條ノ考査ニ合格セサル者ニハ次學年ノ始メヨリ原級ノ課程ヲ再修セシムルモノトス

第三十二條　本校ヲ卒業シタル者ハ其ノ研究セントスル事項ヲ具シ詮議ノ上研究生ニ採用スルコトアルヘシ

第三十三條　研究生ハ學校内ニ於テ研究ニ從事スルモノトス但シ必要ノ場合ニ於テハ或ル期間ヲ限リ指導教官指揮ノ下ニ學校外ニ於テ研究スルコトヲ許可スルコトアルヘシ

第三十四條　研究生ハ其ノ研究事項ヲ結了シタルトキハ研究報告書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第三十五條　成績考査ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第三十六條　生徒學費行方正ニシテ學業ニ熱心シ一學年中ノ成績優良ナル者ハ學校長之ヲ選ミテ次學年間特待生ト爲スコトアルヘシ

第三十七條　特待生ニハ授業料ヲ徴收セス

第三十八條　特待生ニシテ其ノ資格ヲ失ヒタル者ハ直ニ特待生タルコトヲ罷ム

第七章　入學檢定手數料、授業料、實習實驗費

第三十九條　入學檢定手數料ハ金壹圓トス

第四十條　授業料ハ一學年ノ學科目及研究生ハ金貳拾五圓選科生ハ金拾五圓トス

第四十一條　授業料ハ一學年左ノ三期ニ分チ每期ノ始メニ於テ之ヲ徴收ス

		本科及研究生	選科生	外國人本科及研究生	選科生
第一期	自四月至八月	金拾圓	金五圓	金貳拾圓	金拾圓
第二期	自九月至十二月	金八圓	金五圓	金拾五圓	金拾圓
第三期	自一月至三月	金七圓	金五圓	金拾五圓	金拾圓

第四十二條　研究生及選科生ニハ實習、實驗ニ要スル費用ノ全部若ハ一部デ徴收スルコトアルヘシ

第四十三條　入學檢定手數料、授業料及實習實驗費ハ一旦納付ノ後ハ何等ノ事由アリト雖モ之ヲ返付セス

第四十四條　實業學校教員養成規程ニ依ル學費補給希望者ニ對シテハ其ノ補給決定ニ至ル迄授業料徴收ヲ猶豫シ補給生トナリタルトキハ之ヲ徴收セス本科生徒中卒業後實業學校ノ教職ニ從事セントスル志望確實ナル者ニシテ學校長ノ選定ヲ得タル者ニハ授業料ヲ徴收セス

第四十五條　停學ヲ命セラレタル者又ハ休學ノ許可ヲ得タル者ハ其ノ期間內授業料ヲ徴收セス但シ授業料徴收期日以前ニ停學又ハ休學シタルトキハ其ノ月ノ授業料ハ本科及研究生ハ金貳圓五拾錢選科生ハ金壹圓五拾錢外國人本科及研究生ハ金五圓同選科生ハ金壹圓トシテ指定ノ日ニ於テ之ヲ納付スヘシ

第四十六條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ其ノ月ヨリ一箇月本科及研究生ハ金貳圓五拾錢選科生ハ金壹圓五拾錢外國人本科及研究生ハ金五圓同選科生ハ金參圓ノ割ヲ以テ授業料納付期ノ前月迄ノ授業料徴收期日內ニ停學又ハ休學シタルトキハ其ノ月ノ授業料ハ本科及研究生ハ金貳圓五拾錢選科生ハ金壹圓五拾錢外國人本科及研究生ハ金五圓同選科生ハ金參圓トシテ指定ノ日ニ於テ之ヲ納付スヘシ

一　停學ヲ解除セラレ該學シタル者
二　休學ノ事故止ミ該學シタル者
三　學期ノ半途ニ於テ入學ヲ許可セラレタル者
四　學期ノ半途ニ於テ入學ヲ許可セラレタル者

第四十七條　授業料ハ定日ニ納付スヘシ但シ定日以後ニ入學ヲ許可セラレタル者ハ入學許可ノヨリ五日以内ニ之ヲ納付スヘシ

第四十八條　授業料ヲ定日ニ納付セサルトキハ第二十八條ニ依リ處分ス

前項ノ儲告ヲ受ケ尙納付セサルトキハ第二十八條ニ依リ處分ス

第八章　研究生

第四十九條　本校卒業者ニシテ既往ノ學科目ニ跳キ更ニ研究セント欲スル者アルトキハ詮議ノ上研究生トシテ二箇年以内在學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十條　研究生タラント欲スル者ハ其ノ研究セント欲スル事項及在學ノ期間ヲ具シタル願書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第五十一條　研究生ハ學校内ニ於テ研究ニ從事スルモノトス但シ必要ノ場合ニ於テハ或ル期間ヲ限リ指導教官指揮ノ下ニ學校外ニ於テ研究スルコトヲ許可スルコトアルヘシ

第五十二條　研究生ハ其ノ研究事項ヲ結了シタルトキハ研究報告書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第8251号 平成25年1月30日 本文

第五十三條 學校長ハ研究報告書ヲ考査シ其ノ成績佳良ナリト認メタルトキハ研究證明書ヲ授與ス

第九章 選科生

第五十四條 本校所定ノ各學科ノ中ニ就キ特修センコトヲ願出ツル者アルトキハ詮議ノ上選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十五條 選科生トシテ入學ヲ許可スル者ハ左ノ各號ニ該當シ且本校ニ於テ適當ト認ムル者ニ限ル

一 品行方正身體强健ナル者

二 年齡滿十七年以上ノ者

三 三箇年以上引續キ志望學科目ニ關スル工業ニ從事セル者又ハ工業學校ノ卒業者

第五十六條 選科生ノ入學時期ハ每學年ノ始メ一箇月以內トス但シ特別ノ場合ニハ學年ノ半途ニ於テ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十七條 選科生ノ在學期間ハ三箇年以內トス

第五十八條 選科生ニシテ在學中成績適當ナリト認メタル者ニハ修業證書ヲ授與ス

第五十九條 選科生ハ制服制帽ヲ著用スルヲ要セス

第十章 寄宿舍

第六十條 寄宿舍ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

（書式略ス）

○財政

○外國貿易月表抄 大藏省ノ調査ニ係ル去月中外國貿易月表抄左ノ如シ（去月十八日及本月十日大藏內參省）

貨物輸出入

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
輸出					
內國產	四三、三五一、七七六	四〇、〇六八、二七六	四三、七九九、七六三	三六、七一〇、四八二	三三、七八三、〇七九
外國產	一五六、一一〇	三四、三四五	三、一三五、八六九	二、五一三、七三二	二、八〇一、〇九〇
計	四三、五〇七、八九六	四〇、四五二、六二一	四六、九三五、八三二	三六、九〇五、五七三	三四、一三〇、八三二
輸入					
外國產	三八、七〇六、〇四二	二七、五三五、二六三	四二、八五四、八一四四	三六、〇、七七、四二三	四〇三、二五六、一五一
內國產	四〇、五七、五五	一六、九、三九九	六六、一、六七六	一、〇〇八、四〇七	九〇七、〇二九
計	三八、七四六、六〇七	二七、七〇〇、六六二	四二、九、二一〇、四二〇	三六、一、九三五、八三〇	四〇四、一、六三、八〇
輸出入合計	八二、二五四、五〇三	六八、一、五三、二八三	八三、六、一四六、〇五二	七三、一、六九、一四〇二	七四五、四七二、〇一一
輸出超過	四、七六二、二八九	一二、七五一、九五九	—	八、一一九、七四二	—
輸入超過	—	—	二、二七四、七八八	—	六二、八五四、三四九

金銀輸出入

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
金貨及金地金	一、八三五、五八二	五一〇、〇〇〇	一、九、七二六、六四八	五、三〇〇、〇〇八	三、一六五、四四六
銀貨及銀地金	六三五、二八一	二九、三一八	一、九七六、九六二	一〇四、七七〇	一〇四、七五五
計	二、四七〇、八六三	五三九、三一八	二、一七〇三、六一〇	五、四一六、七七八	三、一七〇、一〇一
輸入					
金貨及金地金	一	二、六六五、一四四	一七、四九二、九九八	七三、六一一、七三一	一五、八九九、八五九
銀貨及銀地金	一	一一〇、〇〇三	一七七、六九八	七六六、一四四	五八七、二一七
計	一	二、七八五、一四七	一七、六七〇、六九七	七四、三六八、一三五	一六、四五七、〇七六

輸出入合計

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
輸出超過	二四七〇、八六三	二、三三四、四六五	三九、三三四、三〇七	七九、七三四、九一三	一九、七二七、一二七
輸入超過	二四七〇、八六三	二、二一四、八二九	—	四、〇三二、九一三	六八、九五一、三五七

貿易船舶出入

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
入港					
汽船 噸數	六六三 一、五四七、八一四	六七七 一、五三八、一四二	一、五三八、六六四	一、五三八、一四二	一、四九一、一四四
帆船 噸數	一三〇 一八六	六七七 一、四二二	九七三 一三三	一、四〇一、一四四	一、四九一、一四四
計 噸數	六六七 一、五四七、七一八	六七七 一、五四五、九四二	一、五四六、八一四	一、五四六、一四四	一、四九一、一四四
出港					
汽船 噸數	六六七 一、五四七、一八一	七六七 一、五四六、八一四	八、八二一	一、八六八、一四四	九、四四八、一四三
帆船 噸數	四 一、四六	一 一八	一、八一〇	一、八六八、一四四	九、四四八、一四三
計 噸數	六六一 一、五四七、七二八	六六六 一、五四五、九四一	一、八一〇	一、八六八、一四四	九、四四八、一四三

收稅

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
輸入稅	三、二七四、〇四〇	三、〇〇七、七五八	三、六〇五、二一六	三、六六七、六〇四	四一、八三六、八一〇
噸稅	四二、三三〇	五五七、六六〇	五五七、〇四〇	五〇一、八六三	五五五、六六〇
諸收入	五〇、〇〇九	四〇四、六〇九	四〇四、六〇九	三九九、八八一	二九七、一三八
計	三、三六五、二九三	三、〇九三、五二七	三、五四六、八六九	三、五九九、三四八	四二、六八九、一〇八

（備考）本年九月以降左記ノ內地及樺太ト朝鮮間ノ貿易ヲ含マス

十一月 九月以降累計額

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
移出品價	三、八四三、四三八	二、一二五、六六四	三、九六六、四三四	三、三〇一、九四四	二、一一一、一四四
移入品價	一、一四一、七六〇	一、八八五、五六六	三、四〇、七四一	一、九一一、一四四	一、四九一、一四四
計	六、〇六四、一八八、五六六	四、一一四、四七一	六、九六六、四三四	五、二一一、一四四	三、六〇一、一四四
移出金銀	一、八二一、六七六	四、五六、四二一	一、八二一、六七六	四、五六、四二一	一、四九一、一四四
移入金銀	一、一四一、一四三	三、九六六、四五九	一、一四一、一四三	三、九六六、四五九	一、四九一、一四四
計	六、〇六四、一八八、五六六	四、一一四、四七一	六、九六六、四三四	五、二一一、一四四	三、六〇一、一四四

貿易船舶出入

	十一月 四十三年	十一月 四十二年	一月以降累計 四十三年	一月以降累計 四十二年	一月以降累計 四十一年
移入超過	一、二四〇、八七七	三、五四〇、四四六	一、二四〇、八七七	三、五四〇、四四六	一、四九一、一四四
移入稅	三四二、四六一	四五四、八四三	三四二、四六一	四五四、八四三	一、四九一、一四四
入港船 噸數	三六、一二八	四五四、一四一	三六、一二八	四五四、一四一	一、四九一、一四四
出港船 噸數	一四一、一四一	四五四、一四一	一四一、一四一	四五四、一四一	一、四九一、一四四

○會計檢査成績書會議 會計檢査院ハ明治四十一年度會計檢査成績書會議ヲ昨二十日開始セリ（會計檢査院）

○產業

○鑛業事項 鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
長野試登錄第二百十六號	下伊那郡波合村地內	金銀銅	三六七、七坪	靜岡縣榛原郡菅山村 藤松滕波 外一人	三、七	試掘願許可
新潟試登錄第千五百九十六號	三島郡大津村地內	石油	三九五、六四八	新潟縣三島郡日吉村 結城 外一人 新治	三、七	同
栃木試登錄第二百十五號	鹽谷郡玉生村、船生村地內	金銀銅	三五五、一四七	福島縣信夫郡旋假村 芳賀宇之吉 外一人	三、七	試掘願許可
茨城試登錄第百七十四號	多賀郡高鈴村地內	金銀銅、硫化鐵	五三、五七五	兵庫縣武庫郡本山村 久原房之助	三、八	試掘願許可
新潟試登錄第百七十四號	中頸城郡黑取村地內	石油	二六八、七五〇	新潟縣刈羽郡大洲村 日本石油株式會社	三、九	同
千五百九十七號					上	同
千五百九十八號					上	同
新潟試登錄第千五百九十九號	刈羽郡田尻村地內	同	一三、九五〇	同縣同郡柏崎町 今井作	三、一〇	同
新潟試登錄第千五百九十九號	刈羽郡田尻村地內	同	九〇三、一九五	同縣同郡大洲村 日本石油株式會社	三、一〇	同
新潟試登錄第千四百十號	古志郡荷頃村地內	同	三一七、五七〇	同縣同郡大洲村 日本石油株式會社	三、九	試掘鑛區增
新潟試登錄第千四百十四號	古志郡荷頃村地內	同	二、一五	同縣同郡大洲村 日本石油株式會社	三、一〇	試掘鑛區減

○產業

○鑛業事項 鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
新潟試登錄第千五百六十三號	古志郡入東谷村中野俣村地內	礦	六八二、〇四三	同縣長岡市坂之上町 本間	一〇、一	試掘鑛區增區願許可
石狩試登錄第六百九十三號	夕張郡登川村地內	石炭	五九〇、一一五	北海道札幌郡豐平町 北海道炭礦汽船株式會社	一二、一六	試掘願許可
石狩試登錄第六百九十四號	同	同	八四八、四九一	同	上	一二、一六 同
石狩試登錄第天塩試登錄第二百二十二號	留萌郡留萌町地內	同	二八八、三三三	同	上	一二、一六 同
試掘不許可						
出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由	
岐阜縣土岐郡吉村地內	亞炭	九、三〇六二坪	愛知縣額田郡岡崎町 山田たね	一二、一二	岐阜試登錄第二百二號亞炭鑛區ト全部重複ニ付キ試掘願不許可	
登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	取消及登錄ノ月日	事由
新潟試登錄第千十四號	西蒲原郡國上村地內	石油	一八五、四九一坪	長岡市船江町 飯田富次郎	一二、一二	鑛區伐不納

（鑛業法第四十一條ニ依リ取消）

○通運

○國有鐵道收入概算旬報 國有鐵道本月一日ヨリ十日ニ至ル收入概算左ノ如シ（鐵道院）

線名	科目	營業哩 本年度	營業哩 前年度比較增減	平均營業哩 本年度	平均營業哩 前年度比較增減	旅客人員 本年度	旅客人員 前年度比較增減	貨物噸數 本年度	貨物噸數 前年度比較增減	旅客收入 本年度	旅客收入 前年度比較增減	貨物收入 本年度	貨物收入 前年度比較增減	收入合計 本年度	收入合計 前年度比較增減
東部管理局															
東北線		六三〇	一	六三〇	一	四五、二三五	一	五六、六六四	一	一、九五七、一二六	一	一、九一一、一四四	一	三、一四、五一一	一
常磐線		二一四	一	二一四	一	八〇、九八〇	一	五一、二七七	一	四、九四九	一	一、四九一、一四四	一	五、二〇八	一
越線		五〇	一	五〇	一	一〇、一三三	一	四、八七三	一	七七、一一一	一	一、四九一、一四四	一	一、九六一	一
岩越線		三〇六	一	三〇六	一	六三、一一〇	一	五、六六九	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	七七、九八一	一
奧羽線		一一三	一	一一三	一	一〇八、一〇〇	一	五、三一五	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四一一	一
管理局															
信越線		二五	一	二五	一	六七、四三一	一	六七、一八六	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一四六、一四六	一
總武線		一、三三八	一	一、三三八	一	五六、四五一	一	五三六、六八九	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	六七、一四七	一
東海道線		三四〇	一	三四〇	一	一九、七五一	一	一一三、一三四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
北陸線		二一九	一	二一九	一	一七〇、五三八	一	一一三、七七七	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
中央線		二〇八	一	二〇八	一	一、四四七	一	一七〇、五三八	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
西部管理局															
中央線		八三	一	八三	一	一〇、九六六	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
西線		一六	一	一六	一	三、八五四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
信越線		一八九	一	一八九	一	一〇、九六六	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
山手線		一七	一	一七	一	四、三三六	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
計		一、〇五六	一	一、〇五六	一	九〇、七七一	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
東海道線		一四九	一	一四九	一	二七、一四九	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
阪鶴線		九五	一	九五	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
山陽線		四四八	一	四四八	一	四四、九二一	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
關西線		三〇〇	一	三〇〇	一	三四四、八四二	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
讚岐線		二八	一	二八	一	四七、五一一	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
德島線		二二	一	二二	一	一九、一八一	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一
計		一、〇四一	一	一、〇四一	一	四八、一、〇八一	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一	一、四九一、一四四	一

第8251号 官報

| 別表 | | 九州管理局 | | |

子爵　稲垣　太祥
子爵　桑原　清
子爵　水野　直
男爵　大浦　兼武
男爵　松尾　臣善
男爵　黒岡　帶刀
男爵　藤枝　雅之
男爵　中村　雄次郎
男爵　南　光利
男爵　新田　忠純
男爵　紀　俊秀
男爵　毛利　五郎
男爵　島津　忠欽
男爵　長松　篤樂
男爵　政以
男爵　水多　政章
男爵　二條　正際
男爵　谷森　眞男
森山　茂
兒玉　利國
安立　綱之
岡野　敬次郎
兒玉　淳一郎
宮島　誠一郎
本間　千代吉
山田　義三郎
鎌田　勝太郎
宮崎豈久太郎

第四部

部長　男爵　小澤　武雄
理事　古市　公威
公爵　三條　公美
公爵　西園寺　公望
侯爵　蜂須賀　公勝
侯爵　大久保　利和
侯爵　松平　康莊
侯爵　伊達　宗陳
侯爵　大炊御門　經隆
侯爵　池田　仲博
侯爵　前田　利爲
伯爵　大村　純雄
伯爵　大木　遠吉
伯爵　松平　頼壽
子爵　谷干城
子爵　松平　乘承
子爵　山口　弘達
子爵　島居　忠文
子爵　關　博直

子爵　持明院　基哲
子爵　松平　直徳
子爵　永井　尚敏
男爵　服部　一三
男爵　平山　成信
男爵　四條　隆平
安藤　直紀
男爵　田　健治郎
男爵　目賀田種太郎
男爵　平野　長祥
男爵　辻　介
男爵　青山　健元
男爵　眞田　幸世
石井　省一郎
富井　政章
一木　喜德郎
仁尾　惟茂
河島　醇
高木　豐三
細谷　廉太郎
吉野　周太郎
下村長右衛門

第五部

部長　侯爵　細川　護成
理事　子爵　三島　弼太郎
公爵　島津　忠濟
侯爵　久我　通久
侯爵　井上　馨
侯爵　西園寺　寅太郎
侯爵　廣幡　忠隆
伯爵　清閑寺　經房
伯爵　寺島　誠一郎
子爵　仙石　政固
子爵　蜷川　行德
子爵　壽巨
子爵　木戸　壽孝
子爵　久留島　通簡
子爵　酒井　忠亮
子爵　松平　親信
男爵　萩木　惟昭
小野田　元熙
男爵　藤澤　幾之輔
藤代　文吉
市之輔　桂吉
小寺　謙吉
荒谷　卯二郎
綾部　惣兵衛
天野　董平
齋藤　宇一郎
佐藤　西龍
源四郎　廉吾
來太郎　澤
坂口　仁一郎
佐野　眷五
野添　宗三
鈴木　力
木村　格之輔
木下　驥次郎
水野　正已
三浦　勝人
笠浦　逸平
首藤　陸三
神保　東作
守屋　此助
森　正
男爵　森田　正年
高木　利八
佐藤　貞雄
富田　幸次郎
關　和知
大内　暢三
龍太郎　龍次郎
鍵雄　鍵太郎
仙太郎　鈴木
嘉太郎　國田

第六部

部長　男爵　北垣　國道
理事　子爵　鍋島　直彬
子爵　嘉　仁親王
公爵　伊藤　博邦
侯爵　長勳　淺野
侯爵　松力　正義
侯爵　山内　豐景
伯爵　川村　鐵太郎
子爵　伏原　宣足
子爵　堀田　正養
子爵　坂倉　勝遂
子爵　牧野　貞寧
子爵　毛利　元忠
子爵　梅小路　定行
子爵　高野　宗順
子爵　有馬　忠篤
子爵　牧野　忠寧
子爵　前田　利定
男爵　岡内　重俊
男爵　相浦　紀道
男爵　園田　安賢
古澤　滋
親章
男爵　村上　敬次郎
高崎　五郎
男爵　阿部　浩
小早川　四郎
中島　永元
馬場原　彩
藤田　四郎
柴田　家門

男爵　安場　末喜
男爵　原　穂積　保太郎
岡谷　惣助　花房　東郎
菊池　武夫
宝田　義文
高橋　新吉
岩村　兼善
加藤　正憲
清國　善三
村岡浅右衛門
綠原　武太郎
綠田　榮吉
久保　市三郎
道源　植治

第七部

部長　公爵　二條　基弘
理事　子爵　松平　康民
貞愛親王
邦彦王
藤仁親王
公爵　岩倉　具視
侯爵　鍋島　直大
伯爵　大原　重朝
子爵　裏松　光禄
子爵　加納　久宜
子爵　山本　實庸
子爵　井伊　直安
子爵　新庄　直陳
子爵　木戸　孝正
子爵　入江　爲守
子爵　背木　信光
子爵　宗義　本荘
子爵　京極　高儀
男爵　濱尾　新
男爵　千家　尊福
男爵　小牧　昌業
男爵　高木　兼寛
男爵　小松原英太郎
江木　千之
男爵　原口　兼濟
男爵　山内　萬壽治
男爵　淺野　長祚
波多野　正元
千坂　高雅
平井　晴二郎
堀　基
古莊　嘉門

山田　春三
安廣　伴一郎
岡谷　惣助
佐藤　秀磯
濱口吉右衛門
加藤　宇兵衛
岩元　信兵衛
澤原　俊雄

第八部

部長　侯爵　鍋川　頼倫
理事　男爵　有地　品之允
依仁親王
成久王
公爵　九條　道實
侯爵　蜂須賀　茂韶
侯爵　桂　太郎
侯爵　水戸　孝正
伯爵　澁澤　榮一
伯爵　柳原　義光
子爵　波邊　昇
松岡　康毅
北島　時厚
子爵　平松　治房
子爵　一柳　末徳
子爵　高木　正義
子爵　高木　遠賢
子爵　辻　善
男爵　尾崎　三良
男爵　赤松　則良
男爵　宗敬　毅
男爵　伊達　恆綱
男爵　佐野　延勝
男爵　後藤　新平
男爵　中川　興長
男爵　北島　齊孝
男爵　倉橋　順
男爵　諫早　家崇
男爵　清水　資治
三宅　秀
鮫島　武之助
關　眞長
木場　太郎
山本　達雄
機邊　包義

下條　正雄
小野　光景
五十嵐　敬止
並木　和一
土居　通博
森　廣三郎
河田與惣左衛門

第九部

部長　伯爵　清棲　家教
理事　男爵　石黒　忠悳
威仁親王
侯爵　徳川　慶久
侯爵　佐竹　義生
侯爵　中山　孝麿
侯爵　四條　隆愛
伯爵　吉井　幸藏
伯爵　中川　久任
子爵　岡部　長職
子爵　野宮　定穀
子爵　清山　幸宜
子爵　堀河　康隆
子爵　鹽口　誠康
子爵　榎本　武憲
子爵　樂　善介
男爵　鍋島　幹
男爵　調所　廣丈
鍾一
村田　保
男爵　野田　義通
男爵　南岩倉　具威
男爵　高橋　是清
男爵　北大路　實信
西村　茂生
何　禮之助
富田　政敬
奥山　政敬
石渡　敏一
平山　靖彦
橋本　哲太郎
松村　雄亮
長谷川　清
澤野　重熙
桑田　熊藏
下郷　傳平

伊澤　修二
秋月　新太郎
谷　新助
保阪　潤治

○通牒受領　昨二十日貴族院ヨリ同院成立シタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

○書類配付　昨二十日左ノ書類ヲ配付（議場ニ於テ）セリ

議員席次表

議員部局表

○衆議院成立　昨二十日席次及部局ヲ定メ衆議院成立シタリ

○通牒送付　昨二十日席次及部局ヲ定メ衆議院成立シタルヲ以テ其旨政府及貴族院ニ通知セリ

○通牒受領　昨二十日貴族院ヨリ同院成立シタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

○議員席次　昨二十日議長ニ於テ席次ヲ左ノ如ク定メタリ

衆議院

第一番　市田　兵七
第二番　入江　武一郎
第三番　池田　藤八郎
第四番　石田　仁太郎
第五番　石郷岡　文吉
第六番　高柳　覺太郎
第七番　濱田　國松
第八番　西村　丹治郎
第九番　藏原　惟郭
第十番　大津　淳一郎
第十一番　大熊　三之助
第十二番　岡崎　佐次郎
第十三番　小山内　鐵彌
第十四番　藤崎　朋之
第十五番　加藤　政之助
第十六番　加藤　正英
第十七番　河井　重遠
第十八番　金尾　稜嚴
第十九番　高橋　文賀
第二十番　平島　松尾
第二十一番　村松　龜一郎
第二十二番　武富　時敏
第二十三番　竹田　文吉
第二十四番　武田　貞之助
第二十五番　竹内　清明
第二十六番　長場　龍太郎
第二十七番　添田飛雄太郎
第二十八番　津久居　彦七
第二十九番　根津　嘉一郎
第三十番　内藤　利八
第三十一番　村松　恒一郎
第三十二番　高木　益太郎
第三十三番　卜部　喜太郎
第三十四番　國井　廉
第三十五番　久保田與四郎
第三十六番　倉光　藤太
第三十七番　山田　又七
第三十八番
第三十九番

第四十番　的野　半介
第四十一番　松野　祐次郎
第四十二番　福本　誠
第四十三番　藤井　善助
第四十四番　藤澤　幾之輔
第四十五番　藤代　文吉
第四十六番　市之輔　桂吉
第四十七番　小寺　謙吉
第四十八番　荒谷　卯二郎
第四十九番　天野　董平
第五十番　齋藤　宇一郎
第五十一番　佐藤　西龍
第五十二番　源四郎　廉吾
第五十三番　來太郎　澤
第五十四番　坂口　仁一郎
第五十五番　佐野　眷五
第五十六番　野添　宗三
第五十七番　鈴木　力
第五十八番　木村　格之輔
第五十九番　木下　驥次郎
第六十番　水野　正已
第六十一番　三浦　勝人
第六十二番　笠浦　逸平
第六十三番　首藤　陸三
第六十四番　神保　東作
第六十五番　守屋　此助
第六十六番　森　正
第六十七番　森田　男次郎
第六十八番　高木　正年
第六十九番　佐藤　貞雄
第七十番　富田　幸次郎
第七十一番　關　和知
第七十二番　大内　暢三
第七十三番　福田　又一
第七十四番　龍太郎　龍次郎
第七十五番　鍵雄　鍵太郎
第七十六番　仙太郎　鈴木
第七十七番　嘉太郎　國田
第七十八番

第七十九番　關　直彦
第八十番　仙石　貫
第八十一番　島田　三郎
第八十二番　坂本　金彌
第八十三番　片岡　重温
第八十四番　河野　廣中
第八十五番　大石　正已
第八十六番　大養　毅
第八十七番　關口　橘太郎
第八十八番　給木　倉次郎
第八十九番　田川　大吉郎
第九十番　鈴木　寅彦
副議長　龍　熊塚
第九十一番　石橋　爲之助
第九十二番　大西　五一郎
第九十三番　蔭澤　元造
第九十四番　關口　安太郎
第九十五番　早速　整爾
第九十六番　佐々木安五郎
第九十七番　日野　國明
第九十八番　花井　卓藏
第九十九番　三輪　信次郎
第一百番　多木　粲次郎
第一百一番　才賀　藤吉
第一百二番　狼谷　左治郎
第一百三番　早川　龍介
第一百四番　花村　覺三郎
第一百五番　大竹　貫一
第一百六番　神藤　常平
第一百七番　佐竹　義宣
第一百八番　小泉　又次郎
第一百九番　梅原　虎吉
第一百十番　太吉　良
第一百十一番　吉田　虎之助
第一百十二番　小川　平吉
第一百十三番　加藤　恒忠
第一百十四番　藤瀬　政路
第一百十五番　極本　廣藏
第一百十六番　古賀　十藏
第一百十七番　原田

第一百十八番　高橋　光威
第一百十九番　伊東　巽
第一百二十番　稻村　源一郎
第一百二十一番　橋本　久太郎
第一百二十二番　山際　敬雄
第一百二十三番　福井　三郎
第一百二十四番　中村　啓次郎
第一百二十五番　手塚　正次
第一百二十六番　鈴木　辰次郎
第一百二十七番　上柳喜右衛門
第一百二十八番　田島　龜夫
第一百二十九番　岡部　德三郎
第一百三十番　世良　靜一
第一百三十一番　福岡　精一
第一百三十二番　武市　庫太
第一百三十三番　阪　泰碩
第一百三十四番　名村　忠治
第一百三十五番　水間　此農夫
第一百三十六番　田中　龜之助
第一百三十七番　山田　保次郎
第一百三十八番　安川　桃作
第一百三十九番　蕩磨　鉄五郎
第一百四十番　安之助　川嶋
第一百四十一番　高原　篤行
第一百四十二番　古井　山之
第一百四十三番　山口　熊野
第一百四十四番　大井　卜新
第一百四十五番　恒松　隆慶
第一百四十六番　阿部孫左衛門
第一百四十七番　川與一右衛門
第一百四十八番　辻　元明
第一百四十九番　坂本　晴二郎
第一百五十番　堀田　啓太郎
第一百五十一番　渡邊　勘十郎
第一百五十二番　上筌　安太郎
第一百五十三番　村野常右衛門
第一百五十四番　萱原　傳
第一百五十五番　大坂　金助
第一百五十六番　庄野　松之輔
第一百五十七番　神戸　大久保弁太郎
第一百五十八番　町田　旦龍
第一百五十九番　蘭池　倭二
第一百六十番　尾藤　行雄
第一百六十一番　杉田　定一
第一百六十二番　大岡　實造
第一百六十三番　松田　正久

第一百六十四番　下條　正雄
第一百六十五番　島田　保之助
第一百六十六番　高橋政右衛門
第一百六十七番　後藤　文一郎
第一百六十八番　園山　勇
第一百六十九番　坪田　十郎
第一百七十番　三浦　覺一
第一百七十一番　夏井　保四郎
第一百七十二番　福井　準造
第一百七十三番　齋藤　二郎
第一百七十四番　伊藤　大八
第一百七十五番　山本　悌三郎
第一百七十六番　高橋　直治
第一百七十七番　德田　讓南
第一百七十八番　春田　祐清
第一百七十九番　原岡　永江
第一百八十番　古森　泰
第一百八十一番　飯田新右衛門
第一百八十二番　八木　逸郎
第一百八十三番　高橋　嘉太郎
第一百八十四番　大縄　久雄
第一百八十五番　小久保　喜七
第一百八十六番　大橋　頼撰
第一百八十七番　川原　茂輔
第一百八十八番　黃金井　爲造
第一百八十九番　翠川　鐵三
第一百九十番　乾　龜松
第一百九十一番　佐々木鐵太郎
第一百九十二番　千田　軍之助
第一百九十三番　佐藤　水戸
第一百九十四番　橋本　久六
第一百九十五番　古野　猪太郎
第一百九十六番　西澤　定吉
第一百九十七番　幸平　正
第一百九十八番　根岸　鶴太郎
第一百九十九番　鶴田　土三郎
第二百番　船木　昌巖
第二百一番　根岸　漆
第二百二番
第二百三番　築山　和一
第二百四番　槙嶋　平
第二百五番　小林　庄一郎
第二百六番　河野　郁太郎
第二百七番　奥田　榮之進
第二百八番　秋岡　義一
第二百九番　景山甚右衛門
第二百十番　白石　義郎

第二百十一番　岩本　晴之
第二百十二番　根本　正
第二百十三番　井上　角五郎
第二百十四番　波邊　修
第二百十五番　永江　純一
第二百十六番　神前　修三
第二百十七番　水戸　吉
第二百十八番　改野　耕二
第二百十九番　奥　繁三郎
第二百二十番　柚木　慶二
第二百二十一番　横山　寅一郎
第二百二十二番　廣生　忠造
第二百二十三番　鳩山　卯太郎
第二百二十四番　岡崎　金藏
第二百二十五番　西谷　敬
第二百二十六番　原　金藏
第二百二十七番　元田　和夫
第二百二十八番　鳩山　邦輔
第二百二十九番　寛人　水
第二百三十番　尸　清
第二百三十一番　樋田　義昌
第二百三十二番　細川　英
第二百三十三番　河上　金太郎
第二百三十四番　横山　盛德
第二百三十五番　三浦　墓太郎
第二百三十六番　清　源治
第二百三十七番　松田　定吉
第二百三十八番　田中　暢夫
第二百三十九番　富島　露
第二百四十番　高田　治郎作
第二百四十一番　藏内　敏夫
第二百四十二番　井上　萬次郎
第二百四十三番　中倉　祐賢
第二百四十四番　伊東　政太郎
第二百四十五番　阿部
第二百四十六番

第8215号

第二百五十八番竹越與三郎　第二百五十九番背柳信五郎　第二百六十番鶴澤清兵衛　第二百六十一番鶴澤緝明　第二百六十二番岡田泰蔵　第二百六十三番東條英三郎　第二百六十四番秦田鑒太郎　第二百六十五番長島鑒太郎　第二百六十六番遠藤吉平　第二百六十七番水品平右衛門　第二百六十八番吉植庄一郎　第二百六十九番東武　第二百七十番中沼信一郎　第二百七十一番木下吉之丞　第二百七十二番高山長幸　第二百七十三番高久倉蔵　第二百七十四番坂東勘五郎　第二百七十五番宮安信平　第二百七十六番宮内保太郎　第二百七十七番關信之介　第二百七十八番岡國吉　第二百七十九番坂元英俊　第二百八十番川越進　第二百八十一番久保伊一郎　第二百八十二番木村善四郎　第二百八十三番村井善四郎　第二百八十四番澤田佐助　第二百八十五番大野久次　第二百八十六番長晴登　第二百八十七番岡井藤之丞　第二百八十八番山田珠一　第二百八十九番守山又三　第二百九十番木村省吾　第二百九十一番小山田魯一　第二百九十二番内藤甚吉　第二百九十三番筏井輝武　第二百九十四番目向剛吉　第二百九十五番松元柳藏　第二百九十六番奥田覺治　第二百九十七番堀江正次郎　第二百九十八番千早

○部屬　昨二十日抽籤ニ依リ部屬ヲ左ノ如ク定メタリ

第一部（第一委員室）

市田兵七　石田仁太郎　藤崎脇之秀慶　鹿島脇之秀慶　山田又七　的野半介　佐藤庫吉　水野正己　筑浦勝八　鈴木仙太郎　坂本金彌　鈴置倉次郎　藤澤元造　佐々木安五郎　多木桑次郎　梅原良　伊東要藏　稲村長次郎　山田鷲作　園山勇　桃作勇　埜田十郎　伊藤大八　山本愼二郎　古野孫太郎　鷲田土三郎　植嶋平　永江純一　木戸豐吉　奥西郷三郎　田邊金藏　宮内翁助　宮内熊一　岡田泰藏　松田吉三郎　江原栗垣一雄　節　中野岩吉　清周　松下軍治　鈴木武　高柳覺太郎　添山飛雄太郎　津久居彦七　内藤利八　松野武管　首藤陸三　森正　岡田嘉七郎　仙石貫　河野廣中　鈴木寅彦　小藤政之助　平島　竹田文吉　久保田與四郎　藤代市之輔　鈴木格之輔　神保東作　森田要次郎　柵沒郎　和知左治郎　東條如閑　福井三郎　岡崎續一　飯田寅吉　高橋政右衛門　飯田新右衛門　鶴谷　高間此農夫　高間篤行　菅原傳　内藤　駒田精一　大野晴　小次郎奥吉　村井善四郎　佐太郎保　根本正　佐竹作太郎　乾　飯島國松　濱田文賢　高橋　竹内藤明　倉光總部　齋藤孚一郎　綾部總兵衛　高久信平　倉藏信一郎　高橋　鶴澤總明　青柳信五郎　須藤正志　竹内　小野崎耕夫　村井　戸狩懼之助　小次郎　小次郎　内藤　大野　村井　小野崎　飯田　高橋　飯田新右衛門　菅原傳　高間篤夫　高間　福井　岡崎　福井續一　飯田　泰頭　三浦　富田幸次郎

第二部（隱算委員室）

大津淳一郎　小山内鐵彌　福本信平　藤井善助　蒲谷桂吉　天野董平　高木正年　豊増龍次郎　島田信三郎　大石正已　石橋爲之助　細野十衛　原田義之　高橋光蔵　中村啓治郎　名村忠治　安川保次郎　上野由之　古井新　上堂安太郎　尾崎行雄　岩本萬生　森晴之　鳩山英　和夫　邦輔　岡崎齡　河上崇太郎　清治郎作　藏内万次郎　中倉三郎　松田吉三郎　岡田泰藏　荒川五郎　守山又三郎　荒川清　屈田五郎　宮内景之助　宮内義雄　熊一雄　田邊義助　奥三郎　山岡信之介　關吉　奥之介　國吉　内野德三郎　松本義三郎　鈴木武　内藤金吉　内藤義三郎　内藤義三郎　内藤義三郎

杜爾齊哈布哈國	同	四	四	一	一
哈爾賓	同	三	三	一	一
同	清國人	七	七	四六六	四六六
同	露國人	一	一		
同	清國人	四八一	四八一	三、二九	三、二九
同	露國人	一	一		
計					

外ニ傳染旬ニ於テ同三日間ニ於ケル新患者ハ清國人四人死者一人ニシテ又初發以來同日マテノ患者ハ清國人四十七人死者三十九人ナリ

○哈爾賓及附近「ペスト」患者ニ關スル在同地帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ 本月十四日本欄内參看（外務省）

期間 自十一月三十日 至十二月六日（哈爾賓市 傳染旬 計）

病名	新患者	死者	全治	現在
		本年初發以來累計		
	患者	死者	全治	現在
腸窒扶私疫	三	三	一	一
同	一	一	一	一
同	一	一	一	一
同	一	一

職業別	男	女	計
マーグイ採貝業	六	六	二
漁業	一	一	一
網持業	一六	一六	一六
下宿業	二	二	四
無職業	七	七	一六
計	三五	二四	五九
合計	八	二	一三

（備考）右統計ニ依レハ無職業者中女十六人

獨逸國（本年九月三日附在獨國帝國大使館報告）

地方	公用 男	公用 女	留學 男	留學 女	商業 男	商業 女	其他諸用 男	其他諸用 女	合計 男	合計 女	合計 計
伯林	一五	四	一一	二	二	二	一	一	一四	一	一七
ミヤウンヘン	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
ストラスブルグ	一	一	三	一	一	一	三	一	三	一	四
ライプチヒ	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二
漢堡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二
其他	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二
合計	一八	四	一四	七	七	七	九	八	二四	一四	三八

智利國（本年五月三十日附在智利國帝國公使館報告）

職業別	男	女	計
サンチアゴ市			
官吏	五	一	六
雜貨商（農商務省實業練習生）	一	三	四
煎餅屋	一	一	二
工場勞働者	一	四	五
家內勞働者	一	二	三
無職業者	一	四	五
小計	一九	二	二一
バルパライソ港			
農商務省實業練習生	一	一	二
柔道教師	一	一	二
竹細工屋	一	一	二
小店員	一	一	二
計	五	一	六
バルパライソ縣部			
農業勞働者	一	四	五
イキケ港			
行商	二		二
勞働者	一		一
小計	三		三
アントフアガスタ港			
勞働者	一		一
小計	三		三
同縣計	三四		三四
タクナ			
勞働者	一	一七	一八
小計	一	一	二
合計	一四二	三	一四五

祕露國（本年六月二十五日附在リマ帝國領事館報告）

職業別	男	女	計
リマ縣			
リマ市			
官吏	二	一	三
日本雜貨商	三	四	七
同上	一	二	三
移民取扱人代理人	五	一	六
同上	一	一	二
醫師	一	七	八
日用雜品店	一六	二五	二一
同上	一八	二二	二一
理髮業	五一	五八	一八
同上	九八	九九	一七
飲食店	一八	二四	六
同上	二四	三〇	五四
菓子小賣及氷	四二	三八	一〇
同上	三	一	四
貸家	一四	一五	二九
同宿業	一	一	二
同上	一四	一五	二九
同縣計	一〇三	一〇五	二〇八

トアレトモ彼等ノ大部分ハ潛水業者、網持業者等ノ內縁ノ親ナリ

ダンカ

職業別	男	女	計
日本雜貨商	一		一
同上	一		一
同上	一		一
雇人	一		一
席貸	三		三
計	五		五
合計	一〇		一〇

沈澱營業

職業別	男	女	計
同上	一		一
同上	一四		一四
同上	一五		一五
同上	三		三
同上	一		一
古道具屋	五		五
炭屋	一六		一六
日本雜貨行商人	一		一
料理人	一四		一四
園丁	一八		一八
「ボーイ」	一		一
工場勞働者	一		一
牛乳搾取販賣	二		二
下宿屋ニ宿泊セル無職業者	四〇		四〇
「ドス、デ、マヨル」病院雇人	一		一
同病院入院患者	一五		一五
小計	一三九		一三九
カヤオ市			
工場勞働者	一		一
齒科醫	一		一
理髮業	一九		一九
同上	一三		一三
飲食店	一		一
同上	一四		一四
「ボーイ」	一		一
菓子小賣	一四		一四
園丁	一		一
小計	七〇九		七〇九
同縣計	八七四七		八七四七
大工	一		一
「ボーイ」	一		一
雜業	一〇		一〇
小計	二九		二九
同縣計	四四〇		四四〇
同都サンボルハ耕地			
日用雜品店	一		一
野外勞働者	七		七
牛乳販賣業	二		二
小作業	一		一
同上	一		一
雇人	一四		一四
小計	一四		一四
同都バランコ町			
理髮業	五		五
同上	一一		一一
菓子小賣	一		一
「ボーイ」	一		一
園丁	一		一
日本雜貨行商	一		一
小計	二五		二五
同都イングレタ耕地			
野外勞働者	一		一
理髮業	大		大
同都チョリーヨス町			
理髮業	二		二
同上	五		五
雇人	一		一
菓子小賣	一九		一九
「ボーイ」	一		一
園丁	一		一
料理人	三		三
洗濯屋	一		一
「バン」製造業	五		五
小計	三七		三七
同都ルリン耕地			
野外勞働者	一		一
理髮業者	一		一
小計	三		三
同都サンボワン耕地			
野外勞働者	一七		一七
同都ヴィーヤ耕地			
野外勞働者	一六		一六
同都ブンタ町			
「ボーイ」	一		一
同都サンアダスチン耕地			
野外勞働者	三七		三七
「ボーイ」	一		一
日本雜品店	一		一
小計	四〇		四〇

職業別	男	女	計
同都カサ、ブランカ耕地			
日用雜品店	一		一
同上	三		三
小人	一		一
計	四		四
同都インファンタス耕地			
飲食店	一		一
工場勞働者	一		一
小計	一七		一七
同都ポエンテ、ピエドラ耕地			
工場勞働者	一六		一六
「ボーイ」	一		一
小計	一七		一七
同都チャグラ、セルロ耕地			
野外勞働者	四		四
同都アンコン港			
漁夫	八		八
飲食店	一〇		一〇
點燈夫	二		二
大工	三		三
「ボーイ」	七		七
理髮業	一		一
小計	三五		三五
同都ラ、エストレーヤ耕地			
野外勞働者	一		一
工場勞働者	一		一
日用雜品店	四		四
理髮業	一		一
飲食店	一		一
「ボーイ」	一		一
丁	一		一
小計	六		六
同都カラポンゴ耕地			
野外勞働者	一		一
日用雜品店	一		一
小計	一〇三		一〇三
同都ニヤニヤ耕地			
野外勞働者	一		一
「ボーイ」	一		一
小計	一		一
同都ウワスカタ耕地			
野外勞働者	一		一
同都ウワムバニー耕地			
野外勞働者	五		五
「ボーイ」	二		二
小計	七		七
同都ラ、エストレーヤ耕地			
野外勞働者	一		一
「ボーイ」	二		二
小計	三		三
同縣計	五四		五四
同都サンボルハ耕地			
日用雜品店	一		一
野外勞働者	一〇		一〇
牛乳販賣業	二		二
小作業	一		一
同上	一		一
雇人	一七		一七
小計	二〇		二〇
同都バランコ町			
理髮業	三		三
同上	一一		一一
菓子小賣	一		一
「ボーイ」	一		一
園丁	一		一
日本雜貨行商人	一		一
小計	二一		二一
同都イングレタ耕地			
野外勞働者	一		一
理髮業	大		大
同都チョリーヨス町			
理髮業	二		二
同上	五		五
雇人	一		一
菓子小賣	一九		一九
「ボーイ」	一		一
園丁	一		一
料理人	三		三
洗濯屋	一		一
「バン」製造業	五		五
小計	三七		三七
同都ルリン耕地			
野外勞働者	三		三
理髮業者	一		一
小計	四		四
同都サンボワン耕地			
野外勞働者	一		一
同都ヴィーヤ耕地			
野外勞働者	一		一
同都ブンタ町			
「ボーイ」	一		一
同都サンアダスチン耕地			
野外勞働者	三		三
「ボーイ」	一		一
日本雜品店	一		一
小計	四		四
同縣計	一二		一二

（未完）

○觀象

○初霜雪　其後到著シタル初霜雪ノ報告左ノ如シ

地名	本年 初霜	昨年比較	平年比較	本年 初雪	昨年比較	平年比較
南京	十一月七日	晩五日	晩三日	十二月一日	早九日	早七日
漢口	十二月四日	晩九日	晩三日	牛深同九日	早五日	早十六日
牛深	同十二日	早五日	早二十四日	鹿兒島同十四日	晩一日	早二十日
四阪島	同十四日	同　日	早十六日	熊谷同十六日	早二十六日	早二日
釜田	同十五日	早四日	晩十五日	宇都宮同十七日	晩五日	晩六日
				名古屋同　日	晩二日	同　日
				釜山同十六日	晩三日	晩三日
					晩十七日	早九日

○全國氣象

十二月十七日

觀測所	氣壓 午前	氣壓 午後	氣壓 登簡	氣壓 登差	風向	風速	天氣	雨量
函館	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
小樽	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
根室	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
大泊	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
釜山	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
仁川	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
平壤	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
元山	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
鎮南浦	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
大連	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
旅順	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
營口	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
奉天	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
安東縣	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
新義州	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
鎮南浦	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
仁川	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
釜山	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
鹿兒島	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
熊谷	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
宇都宮	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
名古屋	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇
釜山	三〇・三	三〇・三	三〇・三	〇・〇	北東	一	快晴	〇・〇

氣壓欄ニテハ海面ニ換算シタル數ヲ掲ク

氣壓　溫度　風雨量　天氣

氣壓ハ海面ニ換算シタル數ヲ掲ク

氣壓概況

日本海南部ニ發生セシ低氣壓ハ北東ニ進ミ日下佐渡附近ニ在リ又昨日午後內海地方ニ發生セシ二低氣壓ハ共ニ東北東ニ進ミ今朝本邦東海岸ノ沖合ニ在リ此低氣壓ハ本邦南部及東部ニ風雨ヲ起シタリ

日下九州ヨリ信州地方マテハ天氣恢復シ快晴ヲ爲リタレトモ東北地方ニテハ雨雪降リ北海道ニテハ曇天ノ處多シ

朝鮮ニテハ天氣晴朗ニシテ滿洲ニテハ好晴ナレトモ一時不良ト爲ル傾アリ

○低氣壓概報

伏木、新潟、青森、函館、小樽、釧路、根室、大泊、暴風雨標取扱所（左ノ電報ヲ發ス

十六日午後二時　颶風ノ中心ハ能登半島ノ沖ニ在リ其示度七百五十六粍ニシテ北東ニ向ヒ進行ス其速度毎時二十粁

伏木、新潟、青森、函館、釧路、暴風雨標取扱所（左ノ電報ヲ發ス

十七日午前六時　颶風ノ中心ハ能登沖ニ在リ其示度七百五十四粍ニシテ東ニ向ヒ進行ス其速度毎時三十粁

小樽、根室、大泊、暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

十七日午前九時　暴風雨標ヲ收ス

十一月八日—十二月揚子江域ヨリ來リシ大陸低氣壓　七日上海九江ノ間ニ顯レ北東ニ進ミ九三　十一月八日—十二月揚子江域ヨリ來リシ大陸低氣壓　七日上海九江ノ間ニ顯レ北東ニ進ミ黃海ニ入リ十日朝鮮ヲ橫キリ日本海ニ入リ十一日能登沖ニ來リ遂ニ東北地方ヲ橫キリ三陸ノ海上ニ去ル　暴低氣壓　七百四十五粍

第 8251 号
本文

○全國天氣豫報
自十二月二十一日午後六時至十二月二十二日午後六時二十四時間ノ天氣豫報
第一區　北東ノ風概ネ晴
北西ノ風概ネ晴
第二區　北西ノ風概ネ晴
第三區　同シ
第四區　北西ノ風概ネ曇ナレトモ時々晴様ノ處アリ
第五區　北西ノ風概ネ曇後晴
第六區　第五區ニ同シ
第七區　北西ノ風概ネ雨又ハ雪、風強カルヘシ
第八區　北西ノ風概ネ曇少雨又ハ少雪後晴風強カルヘシ
第九區　北西ノ風概ネ曇、風強カルヘシ
第十區　第九區ニ同シ

○東京氣象
十二月十九日
氣壓海面ノ度）平均
氣溫　平均
最高
最低
濕度　平均
水蒸氣張力　平均
露量　平均
七六六・六粍
二・六度
（平年ヨリ一・三度低シ）
七九度
一・六度
六九・四％
三・八粍
七・八
日照時間　二・四時
風　平均速度　二・〇米
最大速度　三・〇米　北西
最多方向
降水量　一時間最大量　一・一粍
總量　一粍
蒸發量　〇・八粍
霧　早朝月暈顯レ朝夜霧アリ
雹（感覺ナシ）
（以上中央氣象臺）

○東京地方天氣豫報
北西ノ風概ネ曇後晴

○地震　東京ノ地震報告左ノ如シ
十二月二十日　午前三時十二分三十二秒　微（感覺ナシ）

十九日發

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

一利根川
起業者　内務省
事業ノ種類　河川改修
起業地　群馬縣佐波郡、新田郡、邑樂郡地内
埼玉縣兒玉郡、大里郡、北埼玉郡、北葛飾郡地内
茨城縣猿島郡、北相馬郡地内
千葉縣東葛飾郡地内

一渡良瀬川
起業者　内務省
事業ノ種類　河川改修
起業地　栃木縣足利郡、安蘇郡、下都賀郡地内
群馬縣邑樂郡地内
埼玉縣北埼玉郡地内
茨城縣猿島郡地内

右公告ス

明治四十三年十二月二十一日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　鐵道院
事業ノ種類　鐵道線路變更
起業地　山梨縣北都留郡廣里村、笹子村地内

右公告ス

明治四十三年十二月二十一日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　山形縣東村山郡
事業ノ種類　道路改修
起業地　山形縣東村山郡大曾根村地内

右公告ス

明治四十三年十二月二十一日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○歳末御祝詞言上方

本月二十九日ヨリ三日ノ内位勤ヲ有スル者ハ參内謹末御祝詞言上スヘシ
但シ通常服（フロック）ノ者ハ署用且ツ御門鑑所持ナキ者ニ限リ位勤ヲ記載シタル名刺ヲ持參スヘシ

明治四十三年十二月　式部職

○證票無效

一國稅滯納者財產差押證票　一葉　室岡稅務署勸務稅務署國府津平磯記名ノ分
右亡失ノ旨届出ニ依リ無效トス

明治四十三年十二月　札幌稅務監督局

○登記公告方

明治四十四年中當區裁判所竝ニ管内各出張所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ北海道檢山郡江差町ニ於テ發行スル江差日々新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　江差區裁判所

明治四十四年中當區裁判所竝ニ管内各出張所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ北海道根室郡根室町ニ於テ發行スル根室新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　根室區裁判所
網走區裁判所

明治四十四年中當區裁判所竝ニ管内各出張所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ北海道釧路郡釧路町ニ於テ發行スル釧路新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　釧路區裁判所
厚岸區裁判所

明治四十四年中當區裁判所竝ニ管内出張所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ樺太豐原ニ於テ發行スル樺太日日新聞及樺太每日新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　ウラシミロフカ區裁判所
マウカ區裁判所

明治四十四年中當裁判所ニ於テ取扱フヘキ商業其他法定ノ登記公告ハ東京日日新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　海州區裁判所
瑞興區裁判所
黃州區裁判所

明治四十四年中當法院及管内各登記所ノ取扱ニ係ル商業其他法定ノ登記公告ハ臺中縣臺中街ニ於テ發行スル臺灣新聞ニ掲載ス

明治四十三年十二月　臺中地方法院

○閉館

當館ハ來月二十五日ヨリ明治四十四年一月五日マテ閉館ス

明治四十三年十二月　東京高等師範學校附屬
東京教育博物館

○生徒募集

明治四十四年四月本校ニ入學セシムヘキ採鑛科及冶金科第一學年生徒各科ヲ通シテ約六十人ヲ募集ス

明治四十三年十二月　秋田鑛山專門學校

入學志願者資格　品行方正身體強壯年齡滿十七歳以上二十五歳以下ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者

一　中學校ヲ卒業シタル者
二　專門學校入學者檢定規程ニ據ル試驗檢定ニ合格シタル者
三　專門學校入學者檢定規程第八條第一號ノ指定ヲ受ケタル者
四　工業學校ヲ卒業シタル者但シ志望學科ト同種類若クハ類似ノ工業學校ヲ卒業シタル者ハ學校ニ在學シ本校入學檢定期日前ニ卒業スヘキ見込アル者ハ當該學校長ノ證明ヲ得テ入學檢定ヲ受クルコトヲ得

入學檢定　入學檢定ハ無試驗檢定及試驗檢定トシ無試驗檢定ハ本校ニ於テ適當ト認メタル中學校又ハ工業學校ヲ卒業シタル入學志願者ニシテ二學年以上ノ中學校ニ在リテハ第四學年及第五學年、修業年限三箇年ノ工業學校ニ在リテハ第二學年及第三學年、修業年限四箇年ノ工業學校ニ在リテハ第三學年及第四學年ノ當該學校ニ在學シ各學年學科ノ成績其學級ノ及第者中首位ヨリ起算シ中學校ニ在リテハ全數ノ五分ノ一、工業學校ニ在リテハ全數ノ三分ノ一ニ至ルマテノ席次ヲ有スル者ニ限リ卒業後一箇年間之ヲ行ヒ其他ノ入學志願者ニハ試驗檢定ヲ行フ但シ無試驗檢定入學志願者ノ數募集人員ニ超過シタルトキハ時宜ニ依リ試驗檢定ヲ行ハサルコトアルヘシ此場合ハ更ニ官報ヲ以テ廣告ス
無試驗檢定志願者ノ體格ハ先ツ體格檢査證ニ依リ檢定シ入學前更ニ本校ニ於テ檢査ヲ行フモノトス
無試驗檢定ヲ受クヘキ資格アリ當該學校長ニ於テ據定スル者ノ最終學年ニ於ケル成績ハ第一學期及第二學期ニ於ケル席次及學科成績表

入學試驗檢定科目　國語、漢文、英語、數學、物理、化學、圖畫トシテ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行ヒ別ニ體格檢査ヲ行フ

入學試驗檢定期日及場所　明治四十四年三月二十七日ヨリ本校（秋田）、東京（場所確定次第通知ス）ニ於テ施行ス

入學志願者ハ左ノ書類ニ入學檢定手數料金三圓（現金又ハ郵便爲替券ニ限ル）ヲ添ヘ出願期日及其他無試驗檢定者ニ在リテハ明治四十四年一月十日ヨリ同三十一日マテ試驗檢定者ニ在リテハ二月十五日ヨリ三月十五日マテニ文部省内本校事務所ニ到達スヘキ日取ヲ以テ差出スヘシ但シ入學願書及入學檢定手數料等ヲ到便ニ付スルトキハ書留トスヘシ
何等ノ事由アルモ一旦納付シタル入學檢定手數料ハ還付セス

一　入學願書（第一號書式）
二　履歷書（第二號書式）
三　戸籍抄本
四　入學志願者資格中第一號第三號第四號ニ該當スル學校長ノ卒業證明書（第四號書式）若クハ第二號合格證明書（第三號書式）
五　無試驗檢定ヲ受クル者ハ最終二學年間ノ學科成績表（試驗表ヲ印刷セサル學校在學者ニ在リテハ該學校長ノ證明アル席次及成績表但シ席次ハ及第者何名中何番ト記シ成績ハ各學科目ノ得點ヲ記スルヲ要ス若シ第五學年在學生ニシテ學年末ニ至ラサレハ確定セサル者ハ第一學期第二學期ヲ通シ平均シタル成績表及假席次）及體格檢査證（第五號書式）

六　寫眞（手札形ニシテ脫帽半身入學志願前六箇月以内ニ撮影シ裏面ニ撮影年月日及志望學科竝ニ氏名ヲ自記スヘシ）

第一號書式（用紙美濃）

入學願書

志望學科　（第一志望何科、第二志望何科、第二志望アル場合ニ限ル）
受驗希望ノ場所　東京又ハ秋田
私儀貴校ヘ入學志願候ニ付御許可相成度別紙履歷書、卒業證明書（若クハ專門學校入學者試驗檢定合格證明書）戸籍抄本、入學檢定手數料及寫眞相添此段相願候也

現住所
本籍地
族稱戸主（若クハ戸主ノ續柄）
入學志願者　何某（右値ニ片假名ヲ以テ別カラヲ附スヘシ）　印
年月日

秋田鑛山專門學校長何某殿

第二號書式（用紙美濃）

履歷書

現住所
本籍地
族稱戸主（若クハ戸主ノ續柄）
何某　年月日生

一學業
何年何月ヨリ何年何月迄何地官公私立何學校ニ於テ若クハ何某ノ銃ヲ何學修業何年何月何地官公私立何學校ニ於テ何々修業證書若クハ卒業證書又ハ品行證明書（別紙寫ノ通）ヲ受ク其他重要ノ事項

一職業
何年何月何官廳拜命若クハ何業ニ從事ス何年何月退官廳業若クハ現今何官在職何業從事等

一賞罰
何年何月何所ニ於テ何々ノ賞罰ヲ受ク等

一家業
何業

右ノ通相違無之候也
年月日
何印

第三號書式（用紙美濃）

證明書

族稱
何　年月日生
右ハ專門學校入學者檢定規程ニ據リ年月日本校入學試驗檢定日割試驗前日迄ニ各試驗科ニ就キ承知スヘシ

○免狀遺失

第一六九四號　乙種三等特別免狀
右遺失ノ旨届出アタリ

明治四十三年十二月　大分縣

右ハ年月日本校何學年ニ入學年月日全科ヲ卒業シタル者（若クハ卒業スヘキ見込ノ者）ナルコトヲ證明ス

年月日
何地官公私立何學校長　何　印

第五號書式（用紙美濃）

體格檢査書

現住所
本籍地
族稱　何　年月日生

體格
身長
體重
胸圍（常時、盈虛ノ差）
中心視力（右、左）
色盲
聽力（有無）
痰
呼吸器
神經系
血行器
皮膚
言語
既往及現在ノ疾病又ハ畸形
右檢査候處相違無之候也
檢査年月日

現住所
何學校學校醫
學位（資格）　何　印

日田郡東有田村三一三番地　佐藤　小市

官報　第八二五一號　明治四十三年十二月二十一日（第三種郵便物認可）
本文
8251

○購買入札

第百八十六號　樅抵板　八千枚
第百八十七號　樅　板　五千枚

以上入札保證金各自入札金高百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ明治四十四年一月六日マテニ營業證明書携帶當廠會計科ニ就キ入札心得書、契約書案見本及明細書熟覽ノ上同七日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ鈍ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ

此契約ハ大阪砲兵工廠提理村岡恒利擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　大阪砲兵工廠

第百八十八號　杉　板　七千枚
第百八十九號　繃　絲　二百五十疋

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ當所ニ就キ入札心得書、契約書案及就明書等熟覽ノ上明治四十四年一月十日午前十一時マテニ營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ當所ニ入札書差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ海軍下瀬火藥製造所長小田喜代藏擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　海軍下瀬火藥製造所

第一號　東郵三號式紙外三十七點
第二號　東電七號式紙外四十五點

以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

四十一年月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買スヘキ入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案及見本品等熟覽ノ上明治四十四年一月七日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納シ同十一時限入札スヘシ即時同部ニ於テ開札ス

此契約ハ東京遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　東京遞信管理局

第一號　郵第二十七號式紙外十九品
第二號　郵第三十號式紙外十二品

以上入札保證金各自各號見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上明治四十四年一月六日午前十一時マテニ入札保證金ヲ納入シ同時三十分限入札書差出スヘシ即時同部ニ於テ開札ス

此契約ハ大阪遞信管理局長坂野鐵次郎擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　大阪遞信管理局

第一號　郵第二十七號式紙外十二品
第二號　郵第三十號式紙外十二品

以上入札保證金各自各號見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上明治四十四年一月六日午前十一時マテニ入札保證金ヲ納入シ同時三十分限入札書差出スヘシ即時同部ニ於テ開札ス

此契約ハ大阪遞信管理局長長谷川久一擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　大阪遞信管理局

第一號　郵第二十七號式紙外十九品
第二號　郵第三十號式紙外十二品

以上入札保證金各自各號見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上明治四十四年一月七日午前十時マテニ入札保證金ヲ納入シ同時三十分限入札書差出スヘシ即時同部ニ於テ開札ス

此契約ハ大阪遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス

明治四十三年十二月二十一日　東京遞信管理局

第一號　郵第二十七號式紙外十九品
第二號　郵第三十號式紙外十二品

以上入札保證金各自各號見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買スヘキ入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣書及見本等熟覽ノ上明治四十四年一月七日午前十時マテニ入札保證金ヲ納入シ同時三十分限入札書差出スヘシ即時同部ニ於テ開札ス

此契約ハ大阪遞信管理局長坂野鐵次郎

○林野賣拂

昨二十日本廳内掲示場廣島大林區署公告ノ線

同國同郡大藤村大字新田字上ノ山
國有林面積二段一畝歩
一實測面積四畝十一歩
一扇柏　三十五本材積六十五尺〆七四
一松松一本　同二尺〆三二
一松　同三棚二五
一雜木　同一棚九一
伯耆國邑久郡朝村大字東片岡字田坪
國有林面積四段
一實測面積五段六畝二歩
小松五十東　二百切
同國上道郡玉井村大字笹岡字伊勢宮
國有林面積四段三畝二十五歩（上地林）
一實測面積四段三畝二十八歩
一雜木　材積一棚五九
一松　同七棚六七　同四十尺〆二八
備中國吉備郡水内村大字原字丸山
國有林面積一段一畝二十九歩
一實測面積一段一畝十九歩（上地林）
一松十本　材積八十三尺〆〇一
一松同一棚四四
一雜木　同六棚五一
備中國川上郡玉川村大字下切字峠
國有林面積六畝十八歩
一實測面積六畝歩（上地林）
一杉四十一本　材積九十三尺〆四二
同國同郡中村大字小泉字天神
國有林面積四段六畝十七歩
一實測面積七段二畝三歩（上地林）
一雜木　同二棚二〇
一杉二十一本　材積五十五尺〆八〇
一松五十十本　同四十尺〆四三
一實測面積一段二畝十二歩
一雜木　同九棚六五
一松　同二百五十七尺〆二三
備後國神石郡油木村大字油木字四田原谷
國有林面積一段九畝七歩
一實測面積一段七歩（上地林）
一雜木　材積一棚一
一松同一棚四四
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　同四棚六五
一雜木　同二尺〆九九
一樺十本　同八十二尺〆二九
一杉三十本　同三尺〆一一
一雜木　同八十一尺〆七九
一小杉　四十四本
一樺　材積九棚六二

同國同郡永渡村大字永野字火ノ首
國有林面積四畝
一實測面積四畝十二歩（上地林）
一杉一本　材積七尺〆七五
一雜木　同一棚九〇
同國同郡同村大字相渡字金倉山
國有林面積二段歩
一雜木　同二十一畝二十三歩（上地林）
一松八尺〆四二
一雜木　同二十八棚四〇
一樺　材積六尺〆四二
一雜木　同二十四棚八一
一栗八本　同一十四尺〆〇六
同國同郡同村大字同字椙穴山
國有林面積四畝六歩
一雜木　材積七棚五六
一樺一本　同三十二尺〆二六
一樺　同四棚六五
同國同郡同村大字同字鉄ノ道山
國有林面積三畝二十歩
一實測面積四畝二十五歩（上地林）
一樺　材積四棚五九
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大鄙坂
國有林面積四畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆八一
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大久保山
國有林面積二畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆三五
一雜木　同二尺〆九九
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字嶺山
國有林面積二畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆三五
一雜木　同二尺〆八一
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大郎坂山
國有林面積四畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩（上地林）
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆四八
一樺　同二尺〆四八
一雜木　同二尺〆七六
一樺　同二尺〆四一
一樺　同二尺〆八一
同國同郡同村大字同字鋼山谷
國有林面積二畝四歩
一實測面積二畝二十五歩（上地林）
一樺　材積三棚八四
一雜木　同五尺〆八六
同國同郡同村大字同字三條立山
國有林面積二畝十歩
一雜木　材積
一樺　同三棚〇二
同國同郡同字薪開谷山
國有林面積五畝十四歩
一實測面積九畝四歩（上地林）
一雜木　材積三棚一〇
一樺　同〇棚八八
一樺　同二尺〆四六
一杉一本　同四尺〆八〇
一杉一本　同二尺〆三五
一樺一本　同二尺〆三五

同國同郡永渡村大字永野字火ノ首
國有林面積四畝
一實測面積四畝十二歩（上地林）
一雜木　同一棚九〇
同國同郡同村大字相渡字金倉山
國有林面積二段歩
一雜木　同二十一畝二十三歩（上地林）
一杉二本　材積六尺〆四二
一樺　同二十八尺〆三六
一雜木　同二十四棚八一
一栗八本　同一十四尺〆〇六
一雜木　同二十一畝二十歩
一樺　材積六尺〆四二
一雜木　同二十五尺〆一〇
同國同郡同村大字同字椙穴山
國有林面積四畝六歩
一雜木　材積七棚五六
一樺一本　同三十二尺〆二六
一樺　同四棚六五
同國同郡同村大字同字鉄ノ道山
國有林面積三畝二十歩
一實測面積四畝二十五歩（上地林）
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大郎坂山
國有林面積四畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆四八
一樺　同二尺〆四八
一雜木　同二尺〆七六
一樺　同二尺〆四一
一樺　同二尺〆八一
同國同郡同村大字同字三條立山
國有林面積二畝十歩
一雜木　材積
一樺　同三棚〇二
同國同郡同字薪開谷山
國有林面積五畝十四歩
一實測面積九畝四歩（上地林）
一雜木　材積三棚一〇
一樺　同〇棚八八
一樺　同二尺〆四六
一杉一本　同四尺〆八〇
一樺一本　同二尺〆三五

同國同郡永渡村大字永野字火ノ首
國有林面積四畝
一實測面積四畝十二歩（上地林）
一雜木　同一棚九〇
同國同郡同村大字相渡字金倉山
國有林面積二段歩
一雜木　同二十一畝二十三歩（上地林）
一杉二本　材積六尺〆四二
一樺　同二十八尺〆三六
一雜木　同二十四棚八一
一栗八本　同一十四尺〆〇六
一雜木　同二十一畝二十歩
一樺　材積六尺〆四二
一雜木　同二十五尺〆一〇
同國同郡同村大字高坐字河内山
國有林面積四畝二十一歩
一實測面積四畝二十六歩（上地林）
一雜木　材積七棚五六
一樺一本　同三十二尺〆二六
一樺　同四棚六五
同國同郡同村大字同字鉄ノ道山
國有林面積三畝二十歩
一實測面積四畝二十五歩（上地林）
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大郎坂山
國有林面積四畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆四八
一樺　同二尺〆四八
一雜木　同二尺〆七六
一樺　同二尺〆四一
一樺　同二尺〆八一
同國同郡同村大字同字三條立山
國有林面積二畝十歩
一雜木　材積
一樺　同三棚〇二
同國同郡同字薪開谷山
國有林面積五畝十四歩
一實測面積九畝四歩（上地林）
一雜木　材積三棚一〇
一樺　同〇棚八八
一樺　同二尺〆四六
一杉一本　同四尺〆八〇
一樺一本　同二尺〆三五

同國同郡沼隈郡田尻村字東山
國有林面積三町一段九畝二十九歩ノ内
一實測面積三段二畝十歩
一松　材積〇棚〇四
同國同郡品郡有磯村大字上有地字鷹取山
國有林面積四町歩
一實測面積四町三段七畝十五歩
一松材積　二十八棚八三
同國比婆郡比和村大字森脇字玉居垰
國有林面積二畝十一歩
一實測面積　材積四尺〆二三
一松一本　同二十八棚〇四
同國同郡同村大字同字同
國有林面積二畝三歩
一實測面積二畝三歩
一松一本　材積二尺〆八七
一雜木　同七棚二二
安藝國高田郡北村字手掛
國有林面積一段四畝十歩
一實測面積一段四畝二歩
一松　材積〇棚〇四
同國同郡同村字同
國有林面積一段一畝七歩
一實測面積一段一畝十歩
一雜木　材積〇棚五九
同國同郡來原村大字原田字曲川
國有林面積一畝二十五歩
一實測面積三畝歩
一雜木　材積〇棚〇三
同國同郡同村大字同字亩七居谷
國有原野面積一畝十九歩
一實測面積一畝十歩
一雜木　材積四棚三六
同國同郡同村大字來女木字石丸
國有原野面積一畝歩
一實測面積一段二畝七歩
同國同郡同村大字同字川平
國有原野面積一段二畝十歩
一實測面積一段二畝十歩
一雜木　材積〇棚〇八
同國同郡本村字檜谷
國有原野面積一畝十三歩
石見國鹿足郡津和野町大字鷲島愛宕社上地
國有林面積二畝歩
一杉十本　材積四十二尺〆三二
一雜木　同〇棚七〇
同國同郡同町大字同字城山ノ内小字愛宕社脇
國有林面積二段歩
一見込面積四段二十六歩
一雜木　同二十七棚二七

同國同郡永渡村大字永野字火ノ首
國有林面積四畝
一實測面積四畝十二歩（上地林）
一雜木　同一棚九〇
同國同郡同村大字相渡字金倉山
國有林面積二段歩
一雜木　同二十一畝二十三歩（上地林）
一樺　材積六尺〆四二
一雜木　同二十八棚八一
一栗八本　同一十四尺〆〇六
一雜木　同二十一畝二十歩
一樺　材積六尺〆四二
一雜木　同二十五尺〆一〇
同國同郡同村大字高坐字河内山
國有林面積四畝二十一歩
一實測面積四畝二十六歩（上地林）
一雜木　材積七棚五六
一樺一本　同三十二尺〆二六
一樺　同四棚六五
同國同郡同村大字同字鉄ノ道山
國有林面積三畝二十歩
一實測面積四畝二十五歩（上地林）
一雜木　同五棚二五
一樺十三本　材積
同國同郡同村大字同字大郎坂山
國有林面積四畝二十二歩
一實測面積二畝二十八歩
一雜木　材積三棚四四
一樺　同二尺〆四八
一樺　同二尺〆四八
一雜木　同二尺〆七六
一樺　同二尺〆四一
一樺　同二尺〆八一
同國同郡同村大字同字三條立山
國有林面積二畝十歩
一雜木　材積
一樺　同三棚〇二
同國同郡同字薪開谷山
國有林面積五畝十四歩
一實測面積九畝四歩（上地林）
一雜木　材積三棚一〇
一樺　同〇棚八八
一樺　同二尺〆四六
一杉一本　同四尺〆八〇
一樺一本　同二尺〆三五

一樺三本　同十二尺〆六四
一松一本　同一尺〆五七
一雜木　同十三棚二一
同國同郡畑ケ迫村大字田二瀬河内神社上地
國有林面積五畝二十四歩
見込面積五畝二十八歩
一雜七本　材積五尺〆二三
一樺七本　同四棚七九
一雜木　同一尺〆一五
同國同郡同村大字同山入神社上地
國有林面積九畝二十歩
一實測面積二畝十歩
一樺九本　材積六十三尺〆一〇
一雜木　同七棚三一
同國同郡同村大字高峯字河内山
國有林面積四畝二十一歩
一實測面積四畝二十六歩（上地林）
一雜木　材積十三尺〆二七
一杉一本　同九棚八二
一雜木　同二十九尺〆二七
一樺九本　同二十五尺〆一〇

非律賓群島馬尼剌ビノンド、オリヴアレス第四番
株式會社登記簿第一號三井物產株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十三年十一月二十八日定款ノ變更ヲ爲サシテ非律賓群島馬尼剌サン、マイゲル、ボエネラル、ソラノ第三百三十番ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉ス
非律賓群島馬尼剌ビノンド、オリヴアレス第四番
明治四十三年十二月八日登記

在清國廣東
帝國總領事館

合名會社登記簿第一二冊第五五八號
一商　號　小笠原繊維合名會社
一本　店　東京市京橋區北槇河岸第五十七號地
一目　的　一　小笠原島產業其他各地ノ製糖ヲ繊製及販賣スルコト
二　砂糖類ノ委託販賣ヲ爲スコト
一設立ノ年月日　明治四十三年十二月十三日
一存立ノ時期　自明治四十三年十二月十三日　至同　五十八年十二月十三日　滿十五箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
金一千圓　東京市京橋區東湊町二丁目七番地　川田錄一郎
金一千圓　神奈川縣都筑郡都岡村下川井百九十一番地　小川名重藤
一清算人ノ氏名住所　東京市神田區佐久間町三丁目二十一番地　齊藤房次郎
一合名會社岡本硝子製造工場登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日
一清算結了ノ年月日
一合資會社登記簿第三五冊第一七〇九號
一商　號　合資會社臨岡養仁堂藥房
一本　店　東京市下谷區仲御徒町四丁目十六番地
一目　的　賣藥、膠臭液ノ製造販賣ヲ業トスルヲ以テ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十二月十日
一存立ノ時期及解散ノ事由　存立ノ時期設立ノ日ヨリ明治六十三年十二月九日滿二十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金二千二百五十圓　無限　東京市下谷區仲御徒町四丁目十六番地　中島百之助
金二千二百五十圓　有限　同市神田區橋本町二丁目七番地　福井甚藏
金二千二百五十圓　同　同市日本橋區國分町四丁目十番地　玉置金八
金二千二百五十圓　同　同市同區横山町三丁目十四番地　臨岡利三
一合資會社目ノ出商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十二月六日存立時期ヲ左ノ如ク變更ス
存立時期　自明治三十九年十二月七日向フ十五箇年　至同　五十四年十二月六日
一合資會社登記簿第三五冊第一七一〇號
一商　號　合資會社生毋三天堂
一本　店　東京市神田區小川町九番地
一目　的　寶藥製造販賣
一設立ノ年月日　明治四十三年十二月五日
一存立ノ時期　存立時期　自明治四十三年十二月五日　至同　五十三年十二月五日　滿十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
無限　東京市神田區鍋町一丁目十番地　蒔地兵三郎
有限　同所　菊地春子
同　同市神田區鍋町一丁目十番地　菊地エン

株式會社十二銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役馬場道久、永田吉右衛門ハ明治四十三年十二月六日重任シ密田林藏ハ同日監査役ニ就任ス
馬場道久　永田吉右衛門
越中國大野郡高山町大字三町千百二十六番戶　密田　林藏
富山市常盤町七番地
合資會社內田商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員內田トキハ明治四十三年十二月十四日其責任ヲ無限ト變更セリ
合資會社左右田銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十二月十二日左ノ支店ヲ設置ス
一支　店　大阪市南區心齋橋筋二丁目七十番屋敷
愛國生命保險株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
十番地ニ移轉ス
愛國生命保險株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役清水彦次郎ハ明治四十三年十二月十四日其住所ヲ東京市芝區高輪南町三十番地ニ移轉ス
株式會社小石川貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十二月七日左者ハ取締役ニ就任ス　吉村仁三郎
東京市本郷區春木町一丁目三十一番地
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額ヲ金四十圓ト變更セリ
北海道セメント株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社債總額金七万圓ノ內金五千圓ヲ明治四十三年十一月三十日償還シ社債ノ總額ヲ金六万五千圓ト變更セリ
右明治四十三年十二月十五日登記

東京區裁判所

茂木煙草作業組合會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員松本拾吉ハ明治四十三年十一月二十一日總社員ノ承諾竝ニ明治四十三年十二月九日專賣局廣木煙草製造所ノ認可ヲ得テ自己持分ノ內金七百五十圓ヲ社員河又鬼市郎ニ金一千五百圓ノ源本勝芳賀都茂木町大字茂木千八百十番地松本澄吉ニ譲渡シテ退社シ各譲受人ハ左ノ通入社又ハ出資額ヲ變更ス
一金一万三百五十圓　片岡　巻七
一金八千百五十圓　河又鬼市郎
一金一千五百圓　松本　澄吉
山口煙草場外作業株式會社清算結了ノ登記
一明治四十三年十二月十一日清算結了ス
右明治四十三年十二月十五日登記

眞岡區裁判所茂木出張所

株式會社富士銀行登記事項中左ノ通變更ス
一取締役阿久津德蔵ハ明治四十三年十二月十日辭任
右明治四十三年十二月十六日登記

大田原區裁判所氏家出張所

會社解散　東陽合名會社ハ明治四十三年十二月七日總社員總會ノ決議ニ依リ解散　東京市神田區柳原河岸十一號地外山政蔵同所安齊宗平同所長澤周次郎同所北野林治郎　同所清水仙太郎同所小串元藏同所加藤恒吉同所戶村鐵助同所田島爲造同所角張喜太郎同所鈴木德三郎　同所松澤清三郎同所小收權四郎同所笠間德次郎各清算人ニ選任
支配人選任　支配人ノ氏名住所　東京都市上京區御池通高倉角御所八幡町二百二十一番地戶村機助　主人ノ氏名住所　東京市神田區柳原河岸十一號地東陽株式會社　主人ノ營業ニ對物及對人ノ信用ヲ以テ諸般ノ金融ヲ爲スコト一有價證券及不動產ノ取得利用ヲ爲スコト一各種ノ集金其他勞務ノ請負ヲ爲スコト　支配人ノ用ユヘキ商號東陽株式會社東京都支店　支配人ヲ置キタル場所支配人ノ住所ト同シ
右明治四十三年十二月十五日登記

京都區裁判所

會津若松水產合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一有限責任會社員岸邊吉ハ明治四十一年四月二十八日死亡ニ付抹消セリ
右明治四十三年十二月十四日登記

若松區裁判所

妻登記第三號
一妻ノ住所氏名　東京區麻布區宮內町三千五百六十七番地
一登記ノ年月日　明治四十三年十二月十四日登記
右公告ス
明治四十三年十二月十四日

米澤區裁判所宮內出張所

有限責任
內國通運株式會社監査役任期滿了及缺員ニ付明治四十三年十二月六日臨時株主總會ニ於テ選擧ノ處馬場道久、永田吉右衛門ハ再選富山市常盤町七番地密田林藏當選何レモ就任ス
右明治四十三年十二月十三日登記

札幌區裁判所

○產業組合登記

產業組合登記第七號
無限責任下小田切信用組合登記事項中左ノ通
一明治四十三年十二月七日總會ノ決議ニ依リ解散
有明治四十三年十二月十五日登記

岩村田區裁判所臼田出張所

產業組合登記簿第十號
一名　稱　有限責任津有勝買販賣組合
一組　織　有限責任
一事務所　中頭城郡津有村大字戶野目六百番地
一目　的　農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シ之ヲ組合員ニ賣却シ及組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル農產物ニ加工シ又ハ加工セシテ販賣スルヲ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十三年十一月十一日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　一時ニ全額ヲ拂込モノトス
一理事ノ氏名住所　中頭城郡津有村大字戶野目十八番戶山岸淳重郎　同郡同村大字戶野目八百四十三番地小柳太作
一監事ノ氏名住所　中頭城郡津有村大字戶野目三十九番戶小柳治作　同郡同村大字荒屋千三百十四番地相澤清尚義
一存立ノ時期　三十箇年
有明治四十三年十二月十七日登記

高田（新潟）地方裁判所管內區裁判所

無限責任瓜破土器販賣購買組合　監事任期滿了改選ノ結果中河內郡瓜破村大字東瓜破千四百二十七番地松本定三同所百五番屋敷增田磯七同所六十番屋敷小澤拾次郎當選就任ス
有明治四十三年十二月十五日登記

大阪區裁判所八尾出張所

無限責任林田製麵業者信用購買販賣組合　名稱、無限責任林田製麵業者信用購買販賣組合　組織、無限責任　事務所、摂保郡林田村ノ內林田町三十八番屋敷　目的、(一)製麵事業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムル事(二)製麵事業ニ必要ナル原料品ヲ購買シ之ヲ組合員ニ賣却スル事(三)組合員ノ委託ヲ受ケ其製產シタル麵類及素麵都ヲ販賣スル事　設立許可、明治四十三年十一月二十一日　出資一口ノ金額、金二十圓　出資拂込ノ方法、第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓以上拂込ミノ事但出資金額ヲ一時ニ拂込ムモ妨ケナシ　理事、摂保郡林田村ノ內中山下村十四番屋敷福田惣三郎、同村ノ內西奥佐見村六百七十一番地小佐見宗太郎、同村ノ內林田町三十八番屋敷澤野利雄　監事、同郡同村ノ內松山村五十九番屋敷中田正太郎、同村ノ內口佐見村二番屋敷赤松喜之助　存立時期、二十箇年
右明治四十三年十二月十五日登記

龍野區裁判所

產業組合登記變更
愛知縣東春日井郡小牧町大字南外山中五十三番戶有限責任南外山賭買組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事愛知縣東春日井郡小牧町大字南外山二百六十二番地小川欽二ハ明治四十三年六月四日死亡セリ
右明治四十三年十二月十三日登記
右公告ス
明治四十三年十二月十三日

名古屋區裁判所小牧出張所

產業組合設立登記
一名　稱　有限責任山代村購買組合
一組　織
一事務所　石川縣江沼郡山代村字山代十七ノ百六十番地
一目　的　農事及生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十三年十二月三日
一出資一口ノ金額　金十五圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金三圓七十五錢トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外總會ノ決議ニヨル
一理　事　石川縣江沼郡山代村字山代十八ノ百十五番地甲ノ一木崎孝正　同縣同郡同村同字二十ノ七十四番地庄田庄蔵　同縣同郡同村同字十七ノ百六十番地後藤卯之吉
一監　事　石川縣江沼郡山代村字山代十七ノ五十二番地北村辰次郎　同縣同郡同村同字二十ノ九十七番地小澤玉次郎　同縣同郡同村同字十七ノ八十三番地紋谷榮太郎
一存立ノ時期　無期限
右明治四十三年十二月十六日登記

大聖寺區裁判所

產業組合設立登記　名稱、有限責任以西信用購買組合　組織、有限責任　事務所、島取縣東伯郡以西村大字高岡村四十五番地　目的、一組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト二產業又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購買シ之ニ加工シ又ハ加工セシテ組合員ニ賣却スルコト　設立許可ノ年月日、明治四十三年八月二十三日　出資一口ノ金額、金五圓　出資拂込ノ方法、第一回拂込金額ハ一口ニ付金五十錢トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎年六月二十五日十二月二十五日ニ金一圓以上拂込ミ第一回拂込後二箇年以內ニ全額ヲ拂込ムコト　理事ノ氏名住所、東伯郡以西村大字高岡村二十六番屋敷川上清太郎　同郡同村大字大火村八百五十五番地小椋重則　同郡同村大字高岡村四百五十五番地高力虎蔵　同郡同村大字竹內村五十二番屋敷谷本虎吉　監事ノ氏名住所　同郡同村大字高岡村二十九番屋敷川上藤次郎　同郡同村大字竹內村九番屋敷中井駒蔵　同郡同村大字高岡村五番屋敷高力勝造　存立時期、設立許可ノ日ヨリ二十箇年
右明治四十三年十二月十四日登記

倉吉區裁判所赤崎出張所

產業組合設立登記
一名　稱　有限責任神崎村信用購買販賣組合
一組　織　有限責任
一事務所　神崎村大字神崎四百九十三番地
一目　的　北海部郡神崎村大字神崎四百九十三番地
一設立許可ノ年月日　組合員ノ委托ヲ受ケ其生產シタル物品ヲ販賣スルコト
一出資一口ノ金額　明治四十三年十一月十七日
一出資拂込ノ方法　金五圓
一理事ノ氏名住所　第一回拂込金一圓第一回拂込後ハ毎年剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外二月五日、七月及十二月ニ金一圓ヲ拂込ニモノトス
北海部郡神崎村大字神崎四百九十三番地　佐藤　清
同所大字同五百五十六番地　末松藤三郎
同所大字木佐上三千六百五十八番地　泰　龜代彦
同所大字馬場百十一番地　小野理藤太
同所大字神崎八百四十番地　甲斐　寛
右明治四十三年十二月十五日登記

許 8215 1 可

一監事ノ氏名住所

同所大字神崎四百十五番地　神崎寶八郎
同所大字同五百二十三番地　河野孫四郎
同所大字同五百四十番地　久々宮正喜

右明治四十三年十二月十三日登記

大分區裁判所中出張所

一登記番號第一號　一名稱有限責任下毛郡信用購買生産販賣組合聯合會　一組織有限責任
大分縣下毛郡中津町千四百三十七番ノ一　一目的一所屬組合ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ
得セシムルコト二所屬組合ノ購買スルモノヲ購買シテ之ニ加工シ又ハ加工セシテ所屬組合ニ賣却スル
コト三所屬組合ノ生産シタル物ニ加工シ又ハ加工セシテ之ヲ賣却スルコト　一設立許可年月日明治四十三年十一
月四日　一出資一口ノ金額金五十圓　一出資拂込ノ方法第一同拂込金額ハ一口ニ付金五圓トシ第一回
拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ出資一口ニ付毎年一月末日迄ニ金四圓宛拂込ムモ
ノトス　一理事住所氏名大分縣下毛郡中津町千四百三十七番地ノ一松岡公達同所同番地本田虎太同郡
大鶴村大字加來八十五番地賀來健治同郡知水村大字金德二百四十七番地武信增二郎同郡上津村大字折
元二百四番地生山直次同郡尾紐村大字植野二百四十五番地ノ一植野啓二郎同郡鶴居村大字髙田三百八
十六番地髙田關藏　一監事住所氏名大分縣下毛郡津民村大野七百九十三番地榜木源治同郡眞坂村大字
佐知五十九番地佐知雄次同郡三保村大字福島七十六番地植山代平同郡深秋村大字下秋二百五十五番地
柴間常次郎同郡小幡村大字東濱二百八十八番地自見節平

右明治四十三年十二月十四日登記

中津區裁判所

無限責任大南生産販賣組合監事死亡登記　監事大城守人明治四十三年十一月二十八日死亡ス

右明治四十三年十二月八日登記

那覇區裁判所與那原出張所

無限責任廣原信用組合登記事項中左ノ如ク變更ス

一理事彌助明治四十三年八月一日辭任ス

一宮城縣加美郡廣原村上多田川七番地氏家安吉ハ組合臨時總會ノ補缺選擧ニ於テ理事ニ當選就任ス

右明治四十三年十二月十五日登記

古川區裁判所中新田出張所

産業組合設立

一名稱　無限責任下小牛田信用購買販賣組合

一組織　無限責任

一事務所　宮城縣遠田郡小牛田町南小牛田字下小牛田屋敷四十一番地

一目的　組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシメ産業
又ハ生計ニ必要ナル物品ヲ購入シテ組合員ニ賣却シ又ハ組合員ノ生
産シタル物ヲ販賣スルヲ目的トス

一設立許可年月日　明治四十三年十一月十八日

一出資一口ノ金額　金二十圓

一出資拂込ノ方法　第一回拂込ノ後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資一口ニ付毎
年七月五日十二月五日ノ二回ニ金一圓宛ヲ拂込ムモノトス

一理事ノ氏名住所

宮城縣遠田郡小牛田町南小牛田字下小牛田屋敷四十一番地　後藤雄吾
同縣同郡同町同百四十七番地　後藤研佐
同所百三十九番地　澤田清吾

一監事ノ氏名住所

宮城縣遠田郡小牛田町南小牛田字下小牛田屋敷四十一番地　沼津東
同所百二十二番地　伊藤文次郎
同所百五十六番地　後藤丈夫

一存立ノ時期又ハ解散ノ事由

設立ノ許可ノ日ヨリ滿二十箇年

右明治四十三年十二月十三日登記

古川區裁判所涌谷出張所

産業組合變更登記

無限責任成島製紙生産購買組合登記事項中名稱目的及出資拂込方法左ノ通變更ス

一名稱　無限責任成島製紙生産購買販賣組合

一目的　製紙業ニ必要ナル器具及機械ヲ具ヘ之ヲ組合員ニ使用セシメ及組合
員ノ生産シタル紙類ニ印刷著色截斷粘接等ヲ爲スコト製紙ノ原料及
生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト組合員ノ委
托ヲ受ケ其生産シタル紙類ヲ販賣スルコト

一出資拂込ノ方法　第一回ノ拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ出資各
一口ニ付毎月金四十錢宛拂込ムモノトス

右明治四十三年十二月十四日登記

花卷區裁判所一二鎬出張所

有限責任川邊購買販賣組合登記事項中理事及監事任期滿了ニ因リ明治四十三年十二月十一日左ノ通改
選ス

一理事氏名住所

巖手縣西磐井郡萩莊村下黑澤百四番戶　菊池純良
同縣同郡同村上黑澤七十三番戶　菅原榮市郎
同縣同郡同村同七十番戶　菅原小一郎
同縣同郡同村下黑澤字廿又五十二番地　熊谷重藏
同縣同郡同村上黑澤八十三番戶　阿部友治

一監事氏名住所

巖手縣西磐井郡萩莊村下黑澤字廿又五十九番地　井上甚吉
同縣同郡同村上黑澤七十一番戶　菅原源之助
同縣同郡同村同百番戶　千葉眞治

右明治四十三年十二月十四日登記

磐井區裁判所

○準禁治産宣告

埼玉縣北埼玉郡水深村大字水深八十八番地　須永平三郎

明治十一年三月二十一日生

右ニ對シ其父須永祿太郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十三年十二月十六日準禁治産ノ宣告ヲ爲シ
タリ

幸手區裁判所代理浦和區裁判所

明治四十三年十二月十六日　判事　小田切協三

奈良縣南葛城郡忍海村大字柳原六百十三番地平民農　高松勇太郎

明治十三年二月十三日生

右ハ其實父高松彦平ノ申立ニ因リ濫費者ト認メ本月五日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十二月十五日　高田（奈良地方裁判所管内）區裁判所

判事　植竹顯揚

香川縣綾歌郡端岡村大字新居平民　佐々木市之丞　右ハ母同所佐々木ヤイノ申請ニ因リ心神耗弱者ト
認メ準禁治産ヲ宣告ス

明治四十三年十二月十六日　高松區裁判所

判事　加藤健一

○準禁治産宣告取消

兵庫縣津名郡洲本町ノ内紺屋町乙百五十一番地平民古物商　畑三郎

明治十九年一月六日生

右ニ對スル準禁治産ハ本日之ヲ取消シタリ

明治四十三年十二月十二日　洲本區裁判所

判事　遠山嘉又

右ニ對スル進禁治産宣告ハ同居母逸沼ゆのノ申立ニ依リ明治四十三年十二月八日之ヲ取消シタリ

明治四十三年十二月十七日　石卷區裁判所

判事　中島常松

○公示催告

東京市芝區白金三光町五百四番地　園田孝吉
申立人

一株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券五圓券九十三枚
但イ號二ノ組第五百四〇一番乃至第五百四〇七番
第五百四〇九番乃至第五百四一七番
第五百四一九番乃至第五百四二四番
第五百四二六番乃至第五百四三三番
第五百四三五番乃至第五百四三九番
第五百四四一番乃至第五百四五三番
第五百四五五番乃至第五百四八三番
第五百四八五番乃至第五百五〇〇番
以上明治四十四年九月渡以降利札附

右債券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ明治四十四年六月二十八日
午前九時迄ニ當裁判所ニ權利ヲ屆出テ且ツ證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルニ
於テハ其無效ヲ宣告スルコトアルヘシ

明治四十三年十二月十四日　東京區裁判所

判事　內田良輔

熊本縣上益城郡白糸村大字大佛三百八十番地平民農　上田直平
不在者　嘉永五年二月十八日生

右ニ對シ利害關係人中原柱七ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタリ因テ不在者ハ明治四十四年六月十七日迄
生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右
期間內ニ屆出ツヘシ

明治四十三年十二月十五日　御船區裁判所

判事　中津海均

鹿兒島縣薩摩郡東志布志村結四百五番戶士族漁業　田中與之助
不在者　安政四年四月三日生

右ニ對シ叔父田中次吉ヨリ失踪宣告ノ申立アリタルニ付不在者ハ明治四十四年六月十六日迄ニ當區裁
判所ニ生存ノ屆出ヲ爲サヽク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期
日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十三年十二月十四日　鹿屋區裁判所

判事　遠山俊三

青森縣下北郡風間浦村大字乾浦三十八番戶平民漁業　阿部久太郎
不在者　明治十年七月十八日生

利害關係人阿部たまヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ因リ不在者ハ明治四十四年六月二十五日迄ニ當
裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ不在者ノ生死ヲ知
ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十三年十二月十五日　青森區裁判所

判事　澤地甚藏

○失踪宣告

滋賀縣犬上郡彦根町大字江戶鐵士族無職業　山中義太郎
不在者

右ニ對シ其弟山中寬次郎ノ申請ニ因リ明治四十三年十二月十六日失踪ヲ宣告シタリ

明治四十三年十二月十六日　彦根區裁判所

判事　大矢早利

香川縣仲多度郡六鄕村大字津森七十二番戶士族無業　田中嘉雄
不在者

右ニ對シ利害關係人田中タカノ申立ニヨリ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十二月十五日　丸龜區裁判所

判事　品川書記一

三重縣南牟婁郡鵜殿村大字四番屋敷平民船乘業　門口常藏
不在者　明治十一年四月一日生

右ノ者ニ對シ門口竹彦ノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十三年十二月十六日　木本區裁判所

判事　住田脩吉

福岡縣筑紫郡御笠村大字木道寺三百九十四番地平民　平島貞次郎
嘉永六年十月二日生

右ニ對シ實弟平島德次郎ノ申立ニ因リ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十二月十六日　福岡（福岡地方裁判所管內）區裁判所

判事　伊藤甫

○華族世襲財産

東京市麻布區麻布我善坊町ノ內　侯爵德川穆倫所有
一市街宅地百八十三坪六合八勺
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタキ者ハ明治四十四年一月二十七日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十三年十二月二十一日　東京府

茨城縣北相馬郡取手町ノ內　伯爵溝口直正所有
一郡村宅地山林合段別四段四畝二十八歩
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル者又ハ地番等
承合シタキ者ハ明治四十四年一月二十六日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十三年十二月二十日　茨城縣

一營銀行株式二十株　侯爵德大寺實則所有
右世襲財産ト爲シタキ旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ株式記
號等承合セラレタキ向ハ明治四十四年一月二十五日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ
明治四十三年十二月十九日　株式會社十五銀行

○兌換銀行券發行週報

兌換銀行券發行高每週平均高報告（自明治四十三年十二月十一日至明治四十三年十二月十七日）

兌換銀行券總發行高	
金貨及金塊	三二〇四八六八七七・〇〇〇
準備金計	二二三四八五七九七・〇〇〇
內訳	二二三四八五七九七・〇〇〇
政府證券	三九七四五八五二・〇〇〇
商業手形	六七八五七一・〇〇〇
保證金計	二〇〇〇〇〇〇・〇〇〇
準備外發行高	二〇六〇〇〇〇・〇〇〇
內訳	二〇〇〇〇〇〇・〇〇〇
政府證券	一三九七六六五七・〇〇〇
商業手形	九七〇〇一〇八〇・〇〇〇
保證金計	日本銀行

明治四十三年十二月三十日

第82551号

○營業週報

營業每週報告（明治四十三年十二月十七日）

資本金　六〇、〇〇〇、〇〇〇
積立金其他株主ニ國スル勘定　三一、三二八、〇七六、三五三
兌換銀行券發行高　三二七、六六四、〇〇〇、〇〇〇
政府預金　二三五、三七九、八九三、七五三
國債元利支拂基金　八七、五三〇、八〇五、一四九
國債募集金上納未濟高　六二、二二五、〇〇〇
預金　一二、二四〇、八九二、六六九
他店借　一六、九七七、一一〇
總計　七五四、二二二、八七五、〇三四

資產ノ部
拂込未濟資本金　二二、五〇〇、〇〇〇
割引手形　三三、〇五一、七九八、七六〇
貿入外國手形　一四、八二六、九六七、〇三〇
政府法定貸　二二、〇〇〇、〇〇〇
政府假納金　七六、一四四、五三五
貸付金　三三、〇六四、九〇五、八二二
代理店及派出所勘定　三五、〇七〇、二九七、一二二
他店貸　一一、九一〇、五四九、〇
本支店出張所間未達勘定　五、九五三、五一四、四四二
國債　五四、八三一、六一三、九五〇
所有物　二、三一三、八八八、六〇三
總計　二二六、二二九、三二八、四六一
貨及地金銀　七五四、二二二、八七五、〇三四

日本銀行

明治四十三年十二月二十日

○株券名義書換停止

明治四十三年十二月二十一日

明治四十四年一月十日ヨリ定時株主總會終了ノ日マテ株券名義書換ヲ停止ス

株式會社日本興業銀行

○臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行每週平均高報告（自明治四十三年十二月四日至明治四十三年十二月十日）

銀行券發行高　一四、八四〇、五三一、〇〇〇
準備並保證
銀貨及銀塊　四〇、二五六、八〇〇、〇〇〇
金貨及金塊　六、〇一一、九二四、〇〇〇
準備合計　六、四一一、四四九、二〇〇、〇〇〇
公債證書　三、三八六、二五〇、〇〇〇
政府證券　二、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇
商業手形　二、三九、七八九、〇〇〇
保證合計　八、四二六、〇三九、〇〇〇

明治四十三年十二月十三日

株式會社臺灣銀行

○東京中央郵便局外國郵便締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

加拿陀經由歐米諸國宛　二十五、三十日頃締切ノ筈
一タコマ經由同　二十七日頃締切ノ筈
一布哇經由同　二十八日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國　南米（巴爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭）宛　月曜日、鹿山丸、午後二時締切　水曜日、露國義勇艦隊艦、午後七時締切　土曜日、同上（同上）
上海、香港並ニ印度地方ヘハ每週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

加賀丸　本月二十四日午前十一時神戸出帆門司、長崎、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、ジェノバ、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

熱田丸　一月四日正午十二時横濱出帆同七日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

濠洲行

日光丸　一月七日正午十二時横濱出帆同十日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

米國行

佐渡丸　本月三十一日正午十二時神戸出帆一月四日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

上海、香港行

筑前丸　明二十二日午前十時横濱出帆本月二十四日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

山口丸　同日午後四時神戸出帆長崎、上海行

弘濟丸　本月二十六日午前十時横濱出帆同二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

春日丸　同二十九日午前十時横濱出帆同三十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

酒田丸　本月三十日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連行

山東丸　一月二日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、芝罘、秦皇島行

臺灣行

信濃丸　神戸發正午十二時（每月三十日）門司發午後四時（十九日）基隆著（二十二日）

讃岐丸　神戸發正午十二時（每月二十一日、二十六日）門司發午後四時（二十二日、二十七日）基隆著（三十五日）

小笠原島行

肥後丸　一月十日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島（沖東發）行

本州、北海道連絡線

每日（午後八時、午後五時）青森發　翌朝八時半着
室蘭發　翌朝五時着

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

信濃川丸　明二十二日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

城津丸　本月二十五日正午十二時神戸出帆字品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行

開城丸　明後二十三日午前十時神戸出帆翌二十四日午後一時門司出帆大連行

嘉義丸　本月二十七日午前十時神戸出帆翌二十八日午後一時門司出帆大連行

臺南丸　同三十日午前十時神戸出帆翌三十一日午後一時門司出帆大連行

米國行

ばなま丸　本月二十七日午後横濱出帆ビクトリア、タコマ、シアトル行

ふかと丸　一月二日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺灣行

臺東丸　明後二十三日午前八時神戸出帆門司、長崎、基隆、安平、打狗行

淡中丸　一月一日午後三時横濱出帆同四日正午十二時神戸出帆字品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

さくら丸　每月一日、十五日午後二時神戸出帆門司、基隆行

笠戸丸　每月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

○號外　昨二十日發刊記事一頁

官報 82151 号

官報 號外 明治四十三年十二月二十一日 水曜日 印刷局

○告示

宮內省告示第十七號

本月二十三日帝國議會開院式ヲ行ハセラルル旨仰出サル

明治四十三年十二月二十一日　宮內大臣　子爵渡邊千秋

○宮廷錄事

○行幸仰出　明後二十三日帝國議會開院式ヲ行ハセラルルニ付キ午前十時三十分御出門貴族院ヘ行幸アラセラルヘキ旨仰出サレタリ御道筋左ノ如シ

正門ヲ出テ右ヘ祝田町新道ヲ出テ西日比谷町通貴族院表門

還幸ノ節ハ衆議院表門ヲ出テ其ヨリ行幸ノ節通正門

○廣告

○陪觀差許

本月二十三日貴族院ヘ行幸帝國議會開院式ヲ行ハセラレ左ノ各員ヘ陪觀差許サルルニ付キ大禮服著用勳章アル者ハ本綬佩用當日午前十時マテニ參院スヘシ

勅任官

器番問祗候

鑾鸞問祗候

勅任官待遇

勅任敍屬外國人

勳三等以上ノ內外國人

五等以上ノ奏任官

陪觀者心得

一當日參院ノ者ハ貴族院玄關ヨリ昇降スヘシ

一外套ハ院內ニ携帶スヘカラス

一車馬ノ置場ハ總テ守衛ノ指示ヲ受クヘシ

一玄關ニ於テ名刺ヲ掛員ニ渡スヘシ

但シ名刺ニハ官名勳等ヲ記載スヘシ

明治四十三年十二月　式部職

官報號外　明治四十三年十二月二十一日（明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可）

物価局 号外 第82551号